

# 循環いわて

Reduce Reuse Recycle

2019.11

No.1

## 特集1

青年部設立20周年を迎えるにあたって  
20年のあゆみ・青年部役員インタビュー

## 特集2

産業廃棄物に係る報告書について



法人名変更後 第1号  
産業廃棄物協会改め、産業資源循環協会に

Reduce  
Reuse  
Recycle



一般社団法人 岩手県産業資源循環協会

KOBELCO

JET

Blow out the dust.



独自技術「iNDR」に、「JET」の新機能を追加。  
産廃リサイクルの作業環境をより快適に。

コベルコ建機は、独自技術の冷却装置「iNDR」をさらに進化させました。これまでのノイズ（騒音）除去機能とダスト（塵・埃）除去機能に加え、iNDRフィルタに付着したゴミを機体外へ掃き出す「JET」機能を追加。防塵性・耐熱性の強化により、作業を止めて行うメンテナンスの頻度をより少なくし、過酷な産廃リサイクルの現場で働く方々の快適な作業をご提供します。

コベルコ建機日本株式会社  
www.kobelco-kenki.co.jp

盛岡営業所 ☎ 019-637-0444

〒020-0891 岩手県紫波郡矢巾町流通センター南2丁目6番24号

# CONTENTS

持続可能な社会の構築に向けて	会長 濱 田 博	2
いわて県民計画（2019～2028）の推進について	岩手県知事 達 増 拓 也	3
廃棄物の適正処理推進に向けて	盛岡市長 谷 藤 裕 明	4

## 特集

青年部設立20周年を迎えるにあたって	5
産業廃棄物に係る報告書等について	15

## 協会の動き

第7回定時総会	20
令和元年度岩手県産業資源循環協会会長表彰 表彰式	20
循環型地域社会の形成に向けた研修会	20
優良・環境先進企業の取組みに関する推進事業(推進アドバイザー派遣)	22
視察研修	22
支部だより	23

## 全産連の動き

(公社)全国産業資源循環連合会第9回定時総会	26
産業廃棄物と環境を考える全国大会	26
北海道・東北地域協議会	27

## 行政からのお知らせ

岩手県からのお知らせ	28
盛岡市からのお知らせ	30

## お知らせ

新入会員の紹介	31
会員募集中	31
変更届提出のお願い	32
2019年度許可申請等に関する講習会の日程について（東北地域分）	33
産業廃棄物処理業に関する申請手続や相談は行政書士へ	34
manifestoの価格変更のお知らせ	36
異聞余話	43



### 表紙の写真

#### 青年部会三役

左下から 岩崎泰彦 部会長  
菅原能興 監事

左上から 蒲野 副部会長  
中村 副部会長  
遠藤 副部会長



## 持続可能な社会の構築に向けて

一般社団法人岩手県産業資源循環協会 会長 濱田 博

5月の第7回定時総会及び理事会において、御信任をいただき、会長職を拝命しました。

本会は、昭和60年に設立された岩手県産業廃棄物処理業協会を前身とし、適正処理を通じた社会貢献を使命として、35年余に渡り努力を重ねて参りました。平成15年には産業廃棄物処理業者育成センターとして岩手県知事の指定を受け、活動範囲は業界の資質向上、環境の保全、災害廃棄物対策など多岐にわたっているところです。この間、優れた識見と卓越したリーダーシップにより本会を率いてこられた前会長の門脇顧問を始め、会員各位の御貢献に、心からの敬意と謝意を表します。

近年、資源循環の重要性が広く認識されるようになりました。歴史を顧みると、「狩猟⇒農耕⇒工業⇒情報」の産業革命により生産力が飛躍的に向上して、人々の暮らしが豊かになったことが分かります。一方、その代償として、環境負荷の増加による地球温暖化などの負の遺産が大きな社会問題となりましたが、この教訓は社会全体に緩やかながら着実な前進をもたらしています。本会は、4月の名称変更により組織名に「資源循環」を採択しました。この言葉は、「生産／消費／廃棄」の各段階における環境負荷を減らすとともに、資源の利活用の輪が途切れないように繋ぐ営みを象徴しています。業界を代表する団体として、時代の要請に応えていく決意を表明した次第です。

また、平成27年の国連総会で採択された「持続可能な開発目標(SDGs)」では、上記と同義の「持続可能な生産消費形態の確保」とともに、保健、教育、格差などの社会的課題の解決に向けた17の目標が掲げられています。これらの諸問題は複雑に絡み合っていますが、従来は分野ごとの取組に終始していました。SDGsは各分野が手を取り合い、皆で幸福になろうという挑戦です。本年は5月に御即位があり、新元号「令和」が施行される中、部分最適から全体最適へと大きく舵が切られていることに時代の節目を感じています。

産業界や県民から寄せられる本会への信頼と期待は日々高まっています。重責に身が引き締まる思いですが、前会長が策定された中長期ビジョンの理念を継承し、「持続可能な社会の構築」に向けて、しっかりバトンを受け取り職務に全力を傾注する所存です。一層のお力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



## いわて県民計画（2019～2028） の推進について

岩手県知事 達 増 拓 也

一般社団法人岩手県産業資源循環協会におかれましては、岩手県産業廃棄物処理業者育成センターの運営を始め、産業廃棄物の処理業者や排出事業者を対象とした各種研修会の開催などを通じ、優良な産業廃棄物処理業者の育成や産業廃棄物の適正処理推進に向けた普及啓発を積極的に展開されるなど、日頃から岩手県の廃棄物行政の推進に多大なる御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

また、会員各位におかれましても、これらの取組を通じ、最新の知識や技術の研さんを日々重ねられ、廃棄物処理業の信頼の向上に努められていることにつきまして、深く敬意を表します。

さて、県では、この4月から新しい総合計画である「いわて県民計画(2019～2028)」をスタートさせました。「東日本大震災津波の経験に基づき、引き続き復興に取り組みながら、お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて」を基本目標に掲げ、一日も早い安全の確保、暮らしの再建、なりわいの再生を目指すとともに、東日本大震災津波の教訓を未来に向けて伝承・発信していきます。また、復興の実践で培われた一人ひとりの幸福を守り育てる姿勢を復興のみならず、県政全般に広げ、県民相互に、さらには、岩手県と関わりのある人々がお互いに幸福を守り育てる岩手を実現するため、10の政策分野を設定し、政策を展開していくこととしております。

10の政策分野のうち、自然環境分野については、一人ひとりが恵まれた自然環境を守り、自然の豊かさとともに暮らすことができる岩手を目指し、良好な自然環境の保全や循環型地域社会の形成、再生可能エネルギーの導入を始めとする地球温暖化対策などを進めることにより、自然に恵まれていることを実感できる取組を展開することとしております。

循環型地域社会の形成を更に進めるため、廃棄物を含め、有用な資源を生かし、廃棄物の発生を可能な限り抑制するとともに、廃棄物の循環利用を推進します。

また、災害発生時にも循環利用を考慮した県内での適切な廃棄物処理を進めるため、平時から市町村、県、地域ブロック等における連携を図るとともに、処理の効率化、環境負荷の低減などにより、持続可能な廃棄物処理体制の構築を推進するほか、いわてクリーンセンターの後継となる、公共関与型最終処分場の整備を進めることとしております。

このような中、貴協会ではこの4月に、名称を「一般社団法人岩手県産業廃棄物協会」から「一般社団法人岩手県産業資源循環協会」に変更され、産業廃棄物の適正処理や資源循環の取組をより一層推進されるとともに、災害廃棄物の処理についても、県内市町村との災害廃棄物処理協定の締結を執り進めるなど、地域における災害発生時の迅速な協力体制構築にも御尽力されており、本県の循環型地域社会の形成に向けて大きく貢献いただけるものと、大変心強く感じております。

県といたしましても、「いわて県民計画(2019～2028)」の下、廃棄物行政を取り巻く課題等の解決や循環型社会の形成に向けた各種の施策の推進について、貴協会と一丸となって取り組んでまいりたいと考えておりますので、引き続き貴協会及び会員の皆様の御協力・御支援をよろしくお願い申し上げます。

結びに、貴協会のますますの御発展と会員の皆様の御健勝を心から祈念いたします。



## 廃棄物の適正処理推進に向けて

盛岡市長 谷 藤 裕 明

「一般社団法人岩手県産業資源循環協会」におかれましては、日頃より、県内における産業廃棄物処理の中心的な役割を担われており、優良産業廃棄物業者の育成や、マニフェストの普及、情報提供、各種研修等を通じ、専門的な知識や高度な技術の普及等に努められ、産業廃棄物の適正処理の推進に御尽力いただいていることに対し、深く感謝を申し上げます。

本年は「令和」の幕開けの年であります。「人々が心を寄せ合い、四季折々の美しい自然を次世代に受け継いでいきたい」との願いが込められた「令和」という新たな時代の下で、美しい自然と歴史、文化が調和した岩手・盛岡の魅力を将来に伝えていくことが、この時代を生きる私どもに課せられた使命であると考えられるものであります。

また、本年は本市にとりまして、明治22年の市制施行から130周年を迎える節目の年であり、数多くの祭り・イベントが開催されております。今後も、10月の「いわて盛岡シティマラソン2019」、11月の「伝統的工芸品月間国民会議全国大会」などが予定されており、全国から岩手・盛岡を訪れる多くのお客様をおもてなしと感謝の心でお迎えしたいと考えております。

さて、廃棄物処理に目を向けますと、近年のプラスチックごみによる深刻な海洋汚染や、諸外国によるプラスチック類の輸入禁止措置などを踏まえまして、廃プラスチック類をどのように国内循環させ、適正処理を推進していくかが大きな課題となっております。政府が令和元年5月に策定した「プラスチック資源循環戦略」は、国内において資源・環境両面の課題を解決するとともに、関連産業の発展を通じた経済成長・雇用創出などの側面からも、プラスチック対策に取り組むべきことを掲げております。

私どもが担っている廃棄物処理は、快適で衛生的な環境を維持・確保する上で極めて重要であります。今般のプラスチックを巡る諸課題など、その時々々の社会経済情勢の変化に、柔軟かつ機動的に対応していく必要がありますことから、今後におきましても貴協会と緊密に連携し、それぞれの役割を果たしながら廃棄物処理を巡る様々な局面に対応していく必要があると考えるものであります。

また、近年、全国各地で大規模な自然災害が発生しておりますが、県内におきましても、平成23年の東日本大震災や、平成28年の台風第10号災害などにより、各地で甚大な被害が発生したことは、記憶に新しいところであります。

貴協会県央支部とは、平成26年3月に「災害時における廃棄物の処理に関する協定」を締結しておりますが、災害時に発生する大量の廃棄物を迅速に処理することは、災害からの復旧・復興を推し進める上で極めて重要であり、今後とも、適時・的確に対処するための体制づくりを進めてまいりたいと存じております。

快適で潤いのある良好な環境を創出し、これを維持・確保していくためには、様々な場面で発生する廃棄物を適正に処理することが求められます。

その中におきまして、貴協会が担われている産業廃棄物の処理は、環境保全の要であることはもとより、地域の産業振興や経済発展にとって欠かすことができないものであると存じております。

岩手の誇るべき優れた環境を守り、次の世代に伝えていくことができるよう、さらなる環境行政への御支援・御協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、貴協会の今後ますますの御発展と会員の皆様方の御活躍を祈念し、挨拶といたします。



# 特集

- ① 青年部設立20周年を迎えるにあたって
- ② 産業廃棄物に係る報告書について

# 特集 1 青年部設立 20 周年を迎えるにあたって

年 度	月 日	主なできごと	部会員数	部会長
2000年 (平成12年)	7月24日	青年部会設立総会 初代部会長として高橋幹一氏就任 場所：ホテルニューカリーナ 研修「改正廃棄物処理法と今後の業界動向」 講師：岩手県産業廃棄物協会 専務 千葉長一	27	高橋 幹一 (株)北日本環境保全
	10月27日	全国産業廃棄物連合会青年部協議会設立		
2002年 (平成14年)	10月25日	北海道・東北ブロック設立総会 盛岡グランドホテル 記念講演「優良企業に学ぶ・次世代に生き残る廃棄物企業のあり方」 講師：岩手県環境生活部資源循環推進課 津軽石係長		
2004年 (平成16年)	6月25日	2代目部会長として工藤定義氏就任	29	工藤 定義 (株)工藤組
	6月25日	研修会「コミュニケーションサイト研修会」		
	12月 3日	研修会「コミュニケーションサイト研修会」		
2005年 (平成17年)		高橋幹一氏 北海道・東北ブロック協議会長就任		
2006年 (平成18年)		第1回 サンパイレブンジュニアサッカー大会開催		
		第5回全国大会 (札幌)		
2008年 (平成20年)	5月24日	3代目部会長として濱田博氏就任 (現 協会 会長)	33	濱田 博 (株)岩手環境事業センター
	5月	部会員、排出事業者からの要望により 「産廃Q&A発行」		
	7月18日	第7回ブロック総会盛岡開催		
	10月31日	いわて環境王国展2008開催		
2009年 (平成21年)	5月28日	「エコドライブ実地研修会」		
	11月7日~8日	いわて環境王国展2009開催		
	11月10日~11日	視察研修「青森・岩手県境不法投棄現場、青森県中規模処分業者の視察」		
	12月14日	研修会「CO2マイナスプロジェクト説明会」		
2010年 (平成22年)	6月25日	研修会「CO2マイナスダイエット事例発表会」	35	
	9月24日	電動バイクキャラバンINいわて 出発式・5きげんテレビ生放送出演		
	11月7日~8日	いわて環境王国展2010開催		
	11月24日	視察研修「中規模処分業者の視察 埼玉県」		
	2月23日	第1回 スプリングカンファレンスIN沖縄 開催		
	3月 4日	研修会「企業の森づくり制度について」		
	3月11日	東日本大震災		

年 度	月 日	主なできごと	部会員数	部会長
2011年 (平成23年)	6月24日	研修会「CSR研修会」	35	濱田 博 (株)岩手環境事業センター
	3月7日~10日	福岡県との情報交換会開催 大槌町の津波被害、岩手県の災害廃棄物処理の現状、福岡県における使用済小型家電の回収モデル事業について		
	3月23日	研修会「CSR研修会」・全体会議		
2012年 (平成24年)	6月22日	4代目部会長として千葉智英氏就任	40	
	7月31日	研修会「CSR研修会」		
	12月5日	視察研修及び交流会「大船渡」		
	3月15日	コンプライアンス研修及び全体会議		
2013年 (平成25年)	10月12日	研修会「BUNさんのケーススタディIN経営塾」	45	千葉 智英 (株)スパット北上
	12月5日	視察研修「会員企業の処理施設見学・県南地区」スタート		
		 		
	1月25日 2月22日	北海道・東北ブロック協議会被災地支援事業 「三陸！私たちは諦めないで頑張ってますツアー 山田町」開催 復興支援として県内外から約70名 方々に参加していただきました。		
	 			
2014年 (平成26年)	4月25日	視察研修「会員企業の処理施設見学・県央地区」	53	
	9月 5日	視察研修「会員企業の処理施設見学・県北地区」		
	10月 4日	研修会「BUNさんのケーススタディIN経営塾パート2」		
	10月17日	関東ブロック被災地復興支援ツアー（山田町）対応		
	11月 7日	第13回産業廃棄物と環境を考える全国大会 岩手大会開催		
		  		
	11月28日	研修会「廃棄物処理業界の現状と展望」・忘年会		
2月 6日	視察研修「会員企業の処理施設見学・北上地区」			

# 大安環境有限会社

代表取締役 岩崎 泰彦

〒028-1112 岩手県上閉伊郡大槌町安渡3-10-1  
TEL (0193) 42-2263 FAX (0193) 42-3601

基準適合産業廃棄物処理業者認定業者 収集運搬業（積替保管なし）☆☆

# 特集 1 青年部設立 20 周年を迎えるにあたって

年 度	月 日	主なできごと	部会員数	部会長
2015年 (平成27年)	4月17日	視察研修「会員企業の処理施設見学-関地区」	56	千葉 智英 (株)スパット北上
	7月 3日	北海道・東北ブロック協議会第14回総会（岩手開催） 千葉智英氏 北海道・東北ブロック協議会長就任 		
	9月18日	レク活動「部会長杯ゴルフコンペ」 		
	12月4日～5日	視察研修及び秋田県との合同研修会・交流会（秋田市）		
	2月 5日	研修会「中小企業におけるメンタルヘルスの取り組みについて」		
	3月 4日	スプリングカンファレンス2016（仙台市）		
2016年 (平成28年)	4月15日	5代目部会長として菅原能興氏就任 	56	菅原 能興 南部運輸(株)
	6月23日～25日	視察研修及びブロック総会(北海道札幌市)		
	9月	リサイクルパネル作成 現在も環境学習教育、 盛岡市環境展などで貸出等行い使用しています。 		
	7月13日	希望郷いわて国体・希望郷いわて大会 130万人で参加宣言!登録 集合写真が 朝の情報番組「ZIP!」で放送される。  		
	7月22日	研修会「青年部会員企業の先進的取り組みについて」第1回目スタート 部会員が講師となり発表。 青年部会の目的の一つである次世代のリーダー育成のため企画され、テーマを変えて今現在も続いております。  		
10月25日	県央支部主催環境学習教育の企画に協力「環境クイズ」部会員が廃棄物のリサイクルについてパネルを使って解説し、環境クイズに挑戦してもらいました。  			

## タダテックス 有限会社

代表取締役 遠藤忠寿

産業廃棄物中間処理業

取扱品目：がれき類（アスファルトがら・コンクリートがら）、木くず

本社所在地 〒028-7111 岩手県八幡平市大更第24地割9番地1

リサイクルセンター所在地 〒028-7112 岩手県八幡平市田頭第1地割10番地1

TEL・FAX 0195-75-2356

年 度	月 日	主なできごと	部会員数	部会長
2016年 (平成28年)	11月18日	青森・秋田・岩手北3県合同視察研修及び交流会 第1回目スタート(青森県八戸市)	56	菅原 能興 南部運輸(株)
	3月 4日	<p>全国青年部協議会第10回全国大会北海道・東北大会IN仙台 開催 千葉ブロック長をリーダーとし、「47の絆と汗」をテーマに参加者全員で植樹活動を行い復興支援のアクションを起こしました。 岩手メンバーは、誘導、わんこそば大会を担当。北海道・東北青年部一丸となっておもてなしました。</p> 		
2017年 (平成29年)	9月22日~24日	視察研修及び静岡県青年部との交流会 (浜松市)	62	岩崎 泰彦 大安環境(有)
	11月10日	北3県合同視察及び交流会 (盛岡市)		
	2月 9日	研修会「青年部部会員企業の安全衛生の取り組みについて」・新年会		
2018年 (平成30年)	5月18日	6代目部会長として岩崎泰彦氏就任	63	岩崎 泰彦 大安環境(有)
	9月28日	研修会「青年部部会員企業の安全衛生の取り組みについて」交流会		
	10月26日	北3県合同視察及び交流会 (秋田市)		
	11月5日~7日	福岡県へ視察研修 福岡県青年部会との情報交換会		
	2月13日	研修会「産廃処理検定対策講座」交流会		
	2月18日	産廃処理検定 (盛岡会場) 青年部会員が積極的にチャレンジ! 青年部会員合格率90%		
2019年 (令和元年)	4月 1日	岩手県産業資源循環協会 青年部会に名称変更	65	岩崎 泰彦 大安環境(有)
	4月18日~19日	茨城県へ視察研修 茨城県青年部会との情報交換会		
	7月 2日	研修会「青年部部会員企業の安全衛生の取り組みについて」交流会		
	9月 5日	静岡県青年部会との情報交換会		

## 有限会社山田清掃社

代表取締役 中村 尚司

基準適合産業廃棄物処理業者認定 収集運搬業(積替保管なし) ☆☆

住所 〒028-1352 岩手県下閉伊郡山田町飯岡第2地割114番地2

TEL 0193-82-4677 FAX 0193-82-3852

業務内容 一般廃棄物収集運搬・産業廃棄物収集運搬・特別管理産業廃棄物収集運搬  
・家電リサイクル収集運搬・古物商

# 特集 1 青年部設立 20 周年を迎えるにあたって

## 部会長インタビュー

部会長 岩崎 泰彦 (大安環境有限会社 代表取締役)

### 青年部設立20周年を迎えるにあたって

岩手県産業廃棄物協会青年部会として平成12年の7月24日の設立総会にて発足され、今日までの先輩方の絶え間ない努力と行動及び、親会様の温かいご理解とご支援及により来年20周年を迎えようとしております。

19年の歴史を振り返ることで、その誇りと伝統の重みを感じる。そして新たな目標を制定し、20周年から先へ歩み出す絶好の機会と考えます。

今後も岩手県産業資源循環協会青年部として進化していきけるように、会員はもとより全国各地の産業廃棄物に携わる方々との意見交換・交流を通じ、変えてはいけないもの、変えなければいけないものを見極めて、部会員一同一致団結し行動したいと思っております。

今後とも関係各位の皆様のご支援・ご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

Q.岩崎部会長になり、県外青年部との交流を積極的に行っていますが、それはどうしてですか？

他県の同業の仲間たち各社の事業展開は千差万別であり、そこにたくさんのヒントが存在します。

そのような仲間たちとのたくさんの交流を通じて、部会員それぞれが自己研鑽・スキルアップを図り、社業の発展につなげていただきたいからです。

Q.今後の産業廃棄物処理業界のために、岩手県青年部部会長としてどんな活動を行っていきたいですか？

「視察研修」と「環境学習」です。

特に環境学習では、小中学生の環境に対する意識の向上につながるよう、創意工夫しながらすすめていきたいです。

## 副部会長インタビュー

Q1.岩手県青年部会の特徴を一言で言うと？

Q2.今後の産業廃棄物処理業界のために、岩手県青年部会としてどんな活動を行っていきたいですか？

副部会長 中村 尚司 (有限会社山田清掃社 代表取締役)

①いろんな面で全てオープン！

部会員同士での施設見学をはじめ、日頃の業務で困ったことなどをオープンに話し合いができる集まり。

②岩手県青年部の特徴である、全てオープンにして得意、不得意分野を共有し部会員同士で助け合い補っている取

り組みを全国に広げていきたい。

副部会長 遠藤 忠寿 (タダテックス有限会社 代表取締役)

①業界団体の次世代を担う若手が集まり、悩み、情報を共有・相談し切磋琢磨する場

②業界のイメージ向上につながる対外事業 (マイナースポーツの大会等)

外に向けての情報発信

副部会長 蒲野 敦 (蒲野建設株式会社 代表取締役専務)

①部会員一人ひとり個性があって、部会員同士うまくバランスが取れている。

良き仲間です。

②他県の青年部との交流会を引き続き行って、新しい人脈を築き、視野を広げていきたい。

青年部活動を通じて社会貢献し、業界のイメージアップをより一層図りたい。

## 運営委員インタビュー

Q1.岩手県青年部会の特徴を一言で言うと？

Q2.今後の産業廃棄物処理業界のために、岩手県青年部会としてどんな活動を行っていきたいですか？



運営委員 兜 千尋 (有限会社セレクトクリーン 代表取締役)

①同業者の集まりですが、利害関係を抜きにして仕事で困ったことがあればアドバイスをくれ、相談にのってくれたりオープンな雰囲気様々なることを話せる集まり。

②先進的な施設の視察を通してこれからの業界の在り方を考える。

長く続いている会社を訪問し、長く業を続けるヒントを学ぶ。

社会貢献、広報活動を積極的に行い、業界のイメージアップを図っていく。

運営委員 藤原 真実 (有限会社藤工)

①横のつながりが強い

②未来を担う子供たちにこの業界のことを知ってもらえるような、環境学習を積極的に行っていきたい。

運営委員 菅原 健二 (クリーンセンター花泉有限会社 取締役)

- ①信頼できる岩手の仲間達
- ②未来ある子供たちに環境について学べるステージを作り、その子供たちが大人になった時、もっと環境が良くなる活動ができるリーダーシップを育てる活動をしたい。

運営委員 小保内 敏文 (有限会社県北衛生社 代表取締役)

- ①活動に協力するという心意気と友情に満ちた青年部会
- ②環境と地域のためのという役割を伝えていく業界のアイコン。若手経営者の懇親の場。

運営委員 舘 佑弥 (いわて県北クリーン株式会社)

- ①「エネルギー！！」情報交換はもちろん、仕事・人生・恋愛・子育て等何でも相談できる場所
- ②協会員・部会員の声を吸上げ、親会や行政へ発信

## 直前部会長インタビュー

直前部会長 菅原 能興 (南部運輸株) 代表取締役)

Q.部会長時代の一番心に残ったできごとは？

仙台全国大会

Q.今後の青年部会に期待することは？

会員が増え、繋がりもだいたい出てきて良いことだと思います。

あとは、部会員みんながプラスになるような事業を行ってほしい。

●青年部会に一言お願いします。

いっぱい楽しんで、いっぱい勉強してください。

## 4代目部会長(現 全国青年部監事)インタビュー

4代目部会長 千葉 智英 (株)スパット北上 代表取締役)

Q.今後の青年部会に期待することは？

企業を守るとは地域を守ることに繋がり、企業の成長は人材育成によって図られます。

青年部の活動を通じて自己研鑽する努力と工夫があるからこそ、将来の不安は期待や希望へと成長していきます。出来ない理由を探さず、出来る方法を本気で考え行動できるよう、OBとの距離を詰めて共に元気に頑張っていることを期待します。

●青年部会に一言お願いします。

北海道・東北ブロックの中心は岩手県です。

広いエリアであるからこそ、積極的に交流を行い同業者はライバルであり家族でもあることを忘れないください。

業界の青年部は活動を通じて友情を育み、刺激し合い、地域経済の活性化を図っていける経済人として自覚を持って青年部活動を活発に広域に実践していきましょう。



2018年11月福岡県青年部と



2019年9月 静岡県青年部と



2019年7月 茨城県青年部と



蒲野建設株式会社  
Gamano Kensetsu Corporate

代表取締役社長 蒲野秀雄

〒028-8602 岩手県久慈市山形町川井第9地割32番地2

電話番号 0194-72-2211 FAX番号 0194-72-2903

土木建設業、産業廃棄物収集運搬業・処分業、砕石業

基準適合産業廃棄物処理業者認定 収集運搬業(積替保管あり)☆☆ 処分業(中間処理)☆☆

「経営力及び技術力を錬磨し、顧客に信頼される品質を提供し、地域社会の安定に貢献する」

# 特集 1 青年部設立 20 周年を迎えるにあたって



## 青年部会事務局から

担当をさせていただいております、菊池です。青年部会について紹介させていただきます。

全国組織として、全国産業資源循環連合会青年部協議会があり全国で約1900名の方々が入会しております。そのうち岩手県青年部会の部会員数は65名で、全国で比べてもトップクラスの部会員数です。

主な活動としては、県内外の処理施設の視察、研修会、会員同士の交流事業、他県青年部との意見交換会等を行っております。

是非、青年部会に入会していただき廃棄物に関する勉強はもちろん、部会員同士、情報、楽しみを共有し、人と人とのつながりを大事に協力、助け合いながらこの業界を盛り上げていきましょう。

岩手県青年部では、部会員を随時募集しています。お気軽にお問い合わせください。

### お問い合わせ先

#### 《岩手県産業資源循環協会青年部会事務局》

〒020-0023 盛岡市内丸16-15内丸ビル5F

TEL 019(625)2201 FAX 019(624)1920

## 岩手県産業資源循環協会 青年部会入会案内

### 〈目的〉

本部会は部会員相互の融和、親睦を図り、研修会等を通じて自己啓発に努めるとともに、産業廃棄物の適正処理及び再資源化等に関する知識、技術と教養を深め、企業の幹部として経営の合理的、近代化の推進と協会の発展に寄与することを目的としています。

### 〈青年部会の活動〉

- ①産業廃棄物の適正処理及び再資源化に関する情報収集と技術の開発並びに調査研究
- ②産業廃棄物に関する県民への広報啓発
- ③県内外部会員相互の情報交換、研修、視察、福利厚生等の事業
- ④協会の事業活動に対する協力支援
- ⑤事業の振興に関する意見の表明

### 【入会手続き】

入会申込書（協会HPからダウンロードできます。）に必要事項をご記入いただき、事務局まで申込み願います。

### 【入会資格】

岩手県産業資源循環協会会員の経営者、後継者並びに代表者から推薦された従業員。50歳迄の方

### 【会費】

年間 18,000円（月額1,500円）

No	役名	氏名	会社名	役職	住所	電話番号
1	部会長	岩崎泰彦	大安環境(有)	代表取締役	上閉伊郡大槌町安渡3-10-1	0193-42-2263
2	副部会長	中村尚司	(有)山田清掃社	代表取締役	山田町飯岡2-114-2	0193-82-4677
3	副部会長	遠藤忠寿	(株)遠忠	営業部長	八幡平市大更24-8-1-5	0195-76-2126
4	副部会長	蒲野敦	蒲野建設(株)	代表取締役専務	久慈市山形町川井9-32-2	0194-72-2211
5	運営委員	兜千尋	(有)セレクトクリーン	代表取締役	一関市狐禅寺字手負沢49	0191-23-0366
6	運営委員	藤原真実	(有)藤工	総務部	盛岡市乙部5-105	019-656-1133
7	運営委員	菅原健二	クリーンセンター花泉(有)	常務取締役	一関市花泉町日形字日形山2-1	0191-82-5393
8	運営委員	小保内敏文	(有)県北衛生社	代表取締役	二戸市福岡字五日町28	0195-23-3091
9	運営委員	舘佑弥	いわて県北クリーン(株)	営業	九戸郡九戸村大字江刺家20-48-34	0195-42-4085
10	監事	菅原能興	南部運輸(株)	代表取締役	奥州市水沢佐倉河字前田中3-15	0197-22-2266
11	監事	小野寺真澄	ニッコー・ファインメック(株)	代表取締役	一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6	0191-56-2601
12	相談役	千葉智英	(株)スパット北上	代表取締役	北上市稲瀬町上台684	0197-62-3636
13	相談役	濱田博	(株)岩手環境事業センター	代表取締役	北上市二子町上野112-1	0197-66-3171
14		野口剛	(株)環境整備	常務取締役	盛岡市川又字赤坂120-39	019-685-2101
15		中道麻衣	(株)北日本環境保全	常務取締役	北上市常盤台4-11-116	0197-65-3166
16		佐藤優太	成和建設(株)	環境部取締役部長	花巻市金矢4-52-1	0198-27-2636
17		高橋満	(株)理水興業	取締役環境事業部部長	花巻市星が丘2-16-12	0198-23-5395
18		小原研	(株)丸重	代表取締役	北上市村崎野15-312-7	0197-66-3126
19		山本亨	丸高商事(株)	クリーン事業部	盛岡市みたけ4-25-1	019-647-5335
20		志和正浩	(有)志和商店	代表取締役	奥州市前沢字長檀3-1	0197-56-2726
21		阿部邦夫	奥州循環システム(株)	代表取締役	奥州市胆沢若柳字堀通27-1	0197-46-3966
22		村上毅樹	盛岡産資源(株)	専務取締役	盛岡市乙部5-158-1	019-696-2811
23		引地康博	(有)開運興業	専務取締役	盛岡市大通3-9-19	019-651-5326
24		岩下重俊	(有)八紘カイハツ	代表取締役	二戸市金田一字上田面241-1	0195-27-4545
25		佐々木幸悦	中村建設(株)		大船渡市三陸町越喜来字杉下15-2	0192-44-2829
26		狩野勝彦	(株)一般公害集配センター	代表取締役	一関市萩荘字上本郷149-7	0191-38-2355
27		近江栄助	(有)藤沢砕石	取締役	東磐井郡藤沢町藤沢字平蔵1-4	0191-63-4197
28		長瀬徳彦	長瀬建材(株)	専務取締役	九戸郡軽米町大字軽米19-201-7	0195-46-4011
29		菅原公明	新光建設(株)		釜石市大字平田3-61-22	0193-26-5454
30		扇田武留	(有)扇田産業	代表取締役	二戸市金田一字上平75-1	0195-27-3711
31		星寿志	(株)広岡組	常務取締役	奥州市胆沢南都田字下広岡323-1	0197-46-5151
32		石川英之	(株)盛岡清掃センター	専務取締役	盛岡市手代森19-19	019-696-4502
33		中村順一	東北公営企業(株)	水環境事業部営業次長	盛岡市中太田屋敷田103-3	019-659-3088
34		岩下健氏	(有)八紘カイハツ		二戸市金田一字上田面241-1	0195-27-4545
35		熊谷勝弥	(有)グリーン総業	取締役	東磐井郡藤沢町大籠字天ノ穴38	0191-62-2412
36		兵沢将勝	(株)マッハ総合計画	専務取締役	二戸市福岡字長塚11-1	0195-25-5252
37		高橋優彦	(有)共同産業	専務	胆沢郡金ヶ崎町西根荒屋敷3-1	0197-44-5533
38		佐々木吉彦	佐々木建設(株)	常務取締役	紫波郡紫波町日詰字石田56	019-676-3610
39		奥寺永幹	久慈港運(株)	営業	久慈市長内町42-8-14	0194-52-3188
40		小川剛直	(株)エコテックワールド岩手	統括部長	二戸市仁左平字沖野71-3	0195-43-3561
41		細川英和	(有)錦開発	代表取締役	盛岡市上太田若宮11	019-659-3124
42		菅野英悦	(有)気仙広域清掃	取締役常務	大船渡市末崎町上山108-18	0192-27-9321
43		鈴木善太郎	(有)新愛和運送	総務課長	釜石市上中島4-3-7	0193-23-3888
44		今野陸	(株)理水興業	課長	花巻市星が丘2-16-12	0198-23-5395
45		伊藤美知子	(株)藤孝産業	代表取締役	花巻市実相寺237-17	0198-24-8033
46		伊藤博	(株)大船渡資源	代表取締役	大船渡市盛町字みどり町21-2	0192-27-2754
47		佐藤努	クリーンセンター花泉(有)	取締役	一関市花泉町日形字日形山2-1	0191-82-5393
48		渡邊盛市	(株)エヌジービー岩手支店	代表取締役	二戸市浄法寺町長坂70-1	0195-38-3313
49		及川元	リアス環境管理(株)	代表取締役	宮古市長町1-9-17	0193-62-0015
50		志田一将	(有)シダ	代表取締役	岩手郡葛巻町葛巻第13地割3-2	0195-66-3103
51		伊藤正実	(有)リサイクル伊藤	代表取締役	奥州市水沢神明町2-1-42	0197-22-4315
52		柏原淳	ニッコー・ファインメック(株)	環境リサイクル部部長	一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6	0191-56-2601
53		兼平光子	(有)丸石産業	代表取締役	花巻市石鳥谷町好地16-63-1	0198-45-2751
54		菊地利香	(有)県南クリーン	代表取締役	一関市赤萩字中条97-1	0191-25-2449
55		伊藤峻	陸中建設(株)	代表取締役 専務	宮古市宮町1-3-5	0193-62-3467
56		佐々克考	佐々総業(株)	代表取締役	下閉伊郡山田町長崎1-5-1	0193-77-3503
57		山崎年雄	(株)アイケン	代表取締役	大船渡市末崎町字神坂47-1	0192-29-2690
58		根子達也	(株)高良盛岡南営業所	営業主任	紫波郡矢巾町大字広宮沢3-401	019-698-3330
59		生内一晶	(株)東北ターボ工業	代表取締役	盛岡市下太田田中1-2	019-658-1113
60		長谷川千津	(有)長谷川重機	代表取締役	北上市二子町才の羽々116	0197-66-4398
61		前川聖吾	陸中建設(株)	砕石事業部総務課課長	宮古市宮町1-3-5	0193-63-1098
62		高橋譲	(有)タカショウ	常務取締役	紫波郡紫波町上平沢字川原田177-1	019-673-7844
63		阿部由樹	(有)阿部建設		盛岡市厨川2-1-80	019-641-1068
64		手代木翔伍	コベルコ建機日本(株)		紫波郡矢巾町流通センター南2-6-24	019-637-0444
65		倉成正光	(株)青南商事盛岡支店	工場長	紫波郡矢巾町大字西徳田第8地割	019-697-3177

### 産業廃棄物に係る報告書等について

区 分	報告書の種類	番号
<p>産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の運搬実績を報告したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物収集運搬業者</li> <li>特別管理産業廃棄物収集運搬業者</li> </ul>	<p>産業廃棄物の運搬実績報告書 特別管理産業廃棄物の運搬実績報告書</p>	1
<p>産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処分実績を報告したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物処分業者</li> <li>特別管理産業廃棄物処分業者</li> </ul>	<p>産業廃棄物の処分実績報告書 特別管理産業廃棄物の処分実績報告書</p>	2
<p>産業廃棄物の処理実績を報告したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業廃棄物処理施設設置者</li> </ul>	<p>産業廃棄物処理実績報告書</p>	3
<p>特別管理産業廃棄物の処理実績を報告したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特別管理産業廃棄物を排出する事業者</li> </ul>	<p>特別管理産業廃棄物処理実績報告書</p>	4
<p>最終処分場の残余容量を報告したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>最終処分場を設置している事業者</li> </ul>	<p>廃棄物最終処分場残余容量報告書</p>	5
<p>産業廃棄物の最終処分場の維持管理費用やその算定の基礎等について報告したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>特定産業廃棄物最終処分場の設置者</li> </ul>	<p>特定産業廃棄物最終処分場状況等報告書</p>	6
<p>多量排出事業者・準多量排出事業者の産業廃棄物の処理計画を提出したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>(特別管理)産業廃棄物の多量・準多量排出事業者</li> </ul>	<p>多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書 準多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書 多量排出事業者の特別管理産業廃棄物処理計画書</p>	7
<p>多量排出事業者・準多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況を報告したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多量・準多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書を提出した事業者</li> </ul>	<p>多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書 準多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書 多量排出事業者の特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書</p>	8
<p>産業廃棄物管理票(マニフェスト)の交付状況を報告したい</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>前年度1年間において産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付した事業者</li> </ul>	<p>産業廃棄物管理票(マニフェスト)交付等状況報告書</p>	9

# 特集 2

## 1. 岩手県産業廃棄物・特別管理産業廃棄物運搬実績報告書(様式第25号)

### 盛岡市産業廃棄物・特別管理産業廃棄物運搬実績報告書(様式第32号)

対象事業者：産業廃棄物収集運搬業者、特別管理産業廃棄物収集運搬業者

発生事業所	運搬先	提出先		備考
		岩手県	盛岡市	
岩手県内(盛岡市除く)	岩手県内(盛岡市除く)	○	—	「☆」は盛岡市内に積替え・保管施設を有する場合に提出(県への報告は必要ない)。  岩手県の提出先 ・県庁資源循環推進課(盛岡市内の事業者及び県外事業者) ・管轄振興局(環境衛生課)(上記以外)
	盛岡市内	○	☆	
	岩手県外	○	—	
盛岡市内	岩手県内(盛岡市除く)	○	☆	盛岡市の提出先 盛岡市廃棄物対策課
	盛岡市内	○	☆	
	岩手県外	○	☆	
岩手県外	岩手県内(盛岡市除く)	○	—	
	盛岡市内	○	☆	

※1 岩手県への提出の場合は2部となります。盛岡市への提出部数は1部となります。

※2 実績がない場合は「実績なし」と記載して、提出してください。

※3 県の許可を有する収集運搬事業者であり、かつ盛岡市内に積替え・保管施設を有する場合において、次に掲げる運搬経路の場合には、実績報告書の提出は県庁資源循環推進課(盛岡市内の事業者及び県外事業者)又は管轄振興局(それ以外)となります。

発生事業所	積替え・保管施設	運搬先
岩手県内(盛岡市除く)及び岩手県外	盛岡市内(経由地)	岩手県内(盛岡市除く)及び岩手県外

## 2. 岩手県産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処分実績報告書(様式第26号)

### 盛岡市産業廃棄物・特別管理産業廃棄物の処分実績報告書(様式第33号)

対象事業者：産業廃棄物処分業者、特別管理産業廃棄物処分業者

事業者区分	提出先
岩手県内(盛岡市を除く)に存する産業廃棄物処理施設で処分	岩手県(管轄振興局環境衛生課)
盛岡市内に存する産業廃棄物処理施設で処分	盛岡市(廃棄物対策課)
移動式処理施設	岩手県(管轄振興局環境衛生課)及び盛岡市(廃棄物対策課)

※1 岩手県への提出の場合は2部となります。盛岡市への提出部数は1部となります。

※2 実績がない場合は「実績なし」と記載して、提出してください。

3. 岩手県産業廃棄物処理実績報告書(様式第23号)

盛岡市産業廃棄物処理実績報告書(様式第30号)

対象事業者：産業廃棄物処理施設設置者

事業者区分	提出先
岩手県内(盛岡市除く)廃棄物処理法第15条に規定する産業廃棄物処理施設を設置	岩手県(管轄振興局環境衛生課)
盛岡市内に設置	盛岡市(廃棄物対策課)

※1 岩手県への提出の場合は2部となります。盛岡市への提出部数は1部となります。

※2 実績がない場合は「実績なし」と記載して、提出してください。

4. 岩手県特別管理産業廃棄物処理実績報告書(様式第24号)

盛岡市特別管理産業廃棄物処理実績報告書(様式第31号)

対象事業者：特別管理産業廃棄物を排出する事業者

事業者区分	提出先
岩手県内(盛岡市除く)特別管理産業廃棄物を排出する事業場を設置	岩手県(管轄振興局環境衛生課)
盛岡市内に設置	盛岡市(廃棄物対策課)

※1 岩手県への提出の場合は2部となります。盛岡市への提出部数は1部となります。

※2 実績がない場合は「実績なし」と記載して、提出してください。

5. 岩手県廃棄物最終処分場残余容量報告書(様式第20号)

盛岡市廃棄物最終処分場残余容量報告書(様式第34号)

対象事業者：最終処分場を設置している事業者

事業者区分	提出先
岩手県内(盛岡市を除く)に最終処分場を設置	岩手県(管轄振興局環境衛生課)
盛岡市内に設置	盛岡市(廃棄物対策課)

※1 岩手県への提出の場合は2部となります。盛岡市への提出部数は1部となります。

6. 岩手県特定産業廃棄物最終処分場状況等報告書(様式第21号)

盛岡市は岩手県と同じ様式です。

対象事業者：特定産業廃棄物最終処分場の設置者

事業者区分	提出先
岩手県内(盛岡市を除く)に特定産業廃棄物最終処分場を設置	岩手県(管轄振興局環境衛生課)
盛岡市内に設置	盛岡市(廃棄物対策課)

※1 岩手県への提出の場合は2部となります。盛岡市への提出部数は1部となります。

7. 岩手県多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(様式第二号の八)

準多量排出事業者の産業廃棄物処理計画書(様式第一号)

多量排出事業者の特別管理産業廃棄物処理計画書(様式第二号の十三)

盛岡市多量排出事業者の産業廃棄物と特別管理産業廃棄物の処理計画書は岩手県と同じ様式です。

準多量排出事業者は盛岡市廃棄物処理計画書(様式第3号)

対象事業者：産業廃棄物の排出量が年間1,000t以上の事業者(多量排出事業者)

年間500t以上1,000t未満の事業者(準多量排出事業者)

特別管理産業廃棄物の年間排出量が50 t 以上の事業者

種類	会社名	発生量		区分		提出先		備考
		岩手県	盛岡市	多量	準多量	岩手県	盛岡市	
産業廃棄物	A社	1100 t	—	○	—	○	—	岩手県の提出先 管轄振興局 (環境衛生課)  盛岡市の提出先 盛岡市廃棄物 対策課
		—	700 t	—	○	—	○	
	B社	600 t	—	—	○	○	—	
		—	100 t	—	—	—	—	
	C社	100 t	—	—	—	—	—	
		—	500 t	—	○	—	○	
	D社	—	1100 t	○	—	—	○	
		—	—	—	—	—	—	
特別管理 産業廃棄物	E社	50 t	—	○	—	○	—	
		—	12 t	—	—	—	—	
	F社	—	52 t	○	—	—	○	
		10 t	—	—	—	—	—	

※1 岩手県への提出の場合は2部となります。盛岡市への提出部数は1部となります。

8. 岩手県多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の九)

準多量排出事業者の産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号)

多量排出事業者の特別管理産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第二号の十四)

盛岡市多量排出事業者の産業廃棄物と特別管理産業廃棄物の処理計画実施状況報告書は岩手県と同じ様式です。

準多量排出事業者は盛岡市産業廃棄物処理計画実施状況報告書(様式第4号)

対象事業者：多量排出事業者・準多量排出事業者の(特別管理)産業廃棄物処理計画を提出した事業者

※1 岩手県への提出の場合は2部となります。盛岡市への提出の場合は1部となります。

9. 岩手県産業廃棄物管理票(マニフェスト)交付等状況報告書(様式第三号)

盛岡市は岩手県と同じ様式です。

対象事業者：前年度1年間において産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付した事業者

事業者区分	提出先		備考
	岩手県	盛岡市	
岩手県内(盛岡市除く)事業所において排出された産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の処理を委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付した事業者	○	—	岩手県(管轄振興局環境衛生課)
盛岡市の事業所において排出された産業廃棄物(特別管理産業廃棄物)の処理を委託し、産業廃棄物管理票(マニフェスト)を交付した事業者	—	○	盛岡市(廃棄物対策課)

※1 岩手県・盛岡市ともに提出部数は1部となります。

※2 電子マニフェストを用いた場合は、情報処理センターである(公財)日本産業廃棄物処理振興センターにより各都道府県知事に報告されるため、事業者から報告する必要はありません。

受付窓口

岩手県受付窓口	住 所	電話番号
県庁資源循環推進課	〒020-8570 盛岡市内丸10-1	019-629-5380
盛岡広域振興局保健福祉環境部	〒020-0023 盛岡市内丸11-1	019-629-6588
県南広域振興局保健福祉環境部	〒023-0053 奥州市水沢大手町5-5	0197-48-2422
花巻保健福祉環境センター	〒025-0075 花巻市花城町1-41	0198-41-5405
一関保健福祉環境センター	〒021-8503 一関市竹山町7-5	0191-26-1412
沿岸広域振興局保健福祉環境部	〒026-0043 釜石市新町6-50	0193-27-5523
宮古保健福祉環境センター	〒027-0072 宮古市五月町1-20	0193-64-2218
大船渡保健福祉環境センター	〒022-8502 大船渡市猪川町字前田6-1	0192-22-9814
県北広域振興局保健福祉環境部	〒028-8042 久慈市八日町1-1	0194-53-4987
二戸保健福祉環境センター	〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-3	0195-23-9202

盛岡市受付窓口	住 所	電話番号
廃棄物対策課	〒020-8531盛岡市若園町2-18 3階	019-651-4111(代)

# 協会の動き

## 第7回定時総会

令和元年5月17日(金)ホテルメトロポリタン盛岡において一般社団法人として第7回目の定時総会を開催し約130名の会員・ご来賓の方々にご出席いただきました。



議長には菅原能興氏が選任され議案の審議に入り、議案は、平成30年度事業報告書、平成30年度正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録の承認の件及び任期満了に伴う役員を選任の件が審議され、それぞれ異議なく承認可決されました。

その後青年部会及び各支部からそれぞれ最近の取組みや活動について説明がありました。続いて、会長表彰が行われ、最後にご来賓の、岩手県知事(代理：津軽石昭彦環境生活部部長)、盛岡市長(代理：菅原英彦環境部部長)よりご祝辞を賜りました。

総会終了後は懇親会を開催し、ご来賓の方々にもご臨席をいただき、会員相互の親睦を深める中、盛会のうちに幕を閉じました。

## 令和元年度岩手県産業資源循環協会会長表彰 表彰式

当協会では協会の定款の目的遂行に関し、模範となる個人及び企業を対象として行うもので、功労者表彰、優良事業所表彰、優良従事者表彰の3つの表彰を行っ

ております。

5月17日(金)に開催した総会の席上で次のとおり門脇会長から表彰状の授与が行われ3回目の表彰となります。



### 功労者表彰

千葉 智英 様(株)スパット北上)

### 優良事業所表彰

(有)藤工 様

### 優良従事者表彰

藤村 和彦 様(株)環境整備)

耕野 實 様(成和建设株)

伊藤 克彦 様(株)丸重)

及川 敏夫 様(有)共同産業)

藤野 秀一 様(ニッコー・ファインメック株)

森山 幸子 様(リアス環境管理株)

久慈 朝美 様(株)エヌジェーピー岩手支店)

## 循環型地域社会の形成に向けた研修会

この研修会は、産業廃棄物処理に関する的確な経営・技術等の啓蒙・普及により、優良業者を育成するとともに産業廃棄物処理業界の経済的・社会的地位の向上を図ることを目的としているものであります。

平成30年度は、経営者、幹部職員、実務者を対象に4回開催いたしました。

### ■第1回研修会

「産業廃棄物処理実務者研修会 基礎コース」

産業廃棄物の幅広い基礎知識を学ぶことができ、初心者から経験者まで、多くの方々の知識の取得、再確認することを目的に開催されました。

**日 時** 平成30年7月11日(水)、12日(木)  
**場 所** いわて県民情報交流センター アイーナ 会議室804  
**対 象 者** 産業廃棄物を取り扱う実務担当者  
**講 師** (公社)全国産業資源循環連合会  
**専任講師** 石郷岡 晋 氏  
**専任講師** 石塚 伸一 氏  
**参加者** 1日目85名 2日目76名



### ■第2回研修会

「産業廃棄物処理優良事業者育成研修会

経営者・管理者向け中上級コース」

産業廃棄物処理業の鍵となる信頼確保のため、コンプライアンスを最重視した持続的な企業運営を行っていただくための知識習得を目的に開催されました。

**日 時** 平成30年10月30日(火)、10月31日(水)  
**場 所** いわて県民情報交流センター アイーナ 会議室803  
**対 象 者** 経営者、管理者 等  
**講 師** BUN環境課題研修事務所  
 長岡 文明 氏  
**参加者** 1日目75名 2日目62名



### ■第3回研修会(新春講演会)

「温故知新 -伝統と革新-」

(株)南部美人の久慈浩介氏を講師にお迎えして、伝統産業の代表格である蔵元における革新の取組みについて伺いました。

**日 時** 平成31年1月25日(金)  
**場 所** ホテルメトロポリタンニューウイング  
**対 象 者** 岩手県産業廃棄物協会員  
**講 師** 株式会社南部美人  
 代表取締役社長 久慈 浩介 氏  
**参加者** 105名



### ■第4回研修会

「働き方改革を巡る動き」

「働き方改革で採用難からの脱却」

「働き方改革関連法」について、また、企業の「人材不足」「採用難」「低労働生産性」といった課題の対応について学びました。



**日 時** 平成31年2月13日(水)  
**場 所** いわて県民情報交流センター 804A  
**対 象 者** 経営者、安全衛生担当者、総務担当者等

# 協会の動き

講師 やはば特定社会保険労務士法人  
代表社員 社会保険労務士 竹花 寛幸 氏  
有限会社ビック・エム 部長 西川 崇 氏  
参加者 55名

## 優良・環境先進企業の取組みに関する推進事業(推進アドバイザー派遣)

平成26年度より当協会では、産業廃棄物処理業者の更なる資質向上を目指し、企業力を高め、地域社会からも信頼される企業、業界となるよう「優良・環境先進企業の取組みに関する推進事業(推進アドバイザー派遣)」を実施しています。

派遣実施状況は、平成29年度17件、平成30年度6件となっており、派遣内容は「社員教育・社内研修」「電子マニフェストシステムの操作方法や運用について」等でした。

推進アドバイザー派遣は協会職員が直接会員事業所へ行き、環境に関する取り組みや先進的な取り組みに関してご相談にのりアドバイスいたします。

ぜひこの事業をご活用ください。(申込書はHPからダウンロードできます)



## 視察研修



平成30年10月12・13日の視察研修では、神奈川県川崎市にある(株)クレハ環境 ウェステックかながわを訪問しました。

当施設は神奈川県から2011年に引き継ぎ、年間約800名もの見学者を受け入れており、近年では外国人見学者が増加しているそうです。

また、焼却炉から出る廃熱を利用したサーマルリサイクルによる発電を行っており発電能力は4,800 kWで年間総発電量は一般家庭約6,000世帯分の使用電力に相当するそうです。

その日の晩は、屋形船で懇親会を開催し、参加者同士賑やかに懇談をし、親交を深め、翌日は、歌舞伎座にて歌舞伎鑑賞をしました。

次回研修にも皆様多数のご参加をお待ちしております。

## 支部だより(県央支部)

岩手県産業資源循環協会 県央支部 支部長 藤原 正基

秋冷の心地よい季節、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。一般社団法人岩手県産業資源循環協会県央支部の寄稿に当たり一言ご挨拶申し上げます。

さて、当支部では正会員及び賛助会員合せて51名の会員数で事業展開を行って参りました。

基幹事業であります市町村との「災害協定書」の締結は残す所紫波町のみとなり、盛岡広域圏での完全締結に向けて粘り強く活動を行って参ります。

新年号の令和に入ってもなお全国で台風による甚大な被害が後を絶ちません。私達には生活環境の保全に配慮し、迅速かつ適正に処理する責任ある行動力が求められております。今後は盛岡市が中心となって作成する具体的な行動指針を共有し相互理解を深めながら積極的に取り組んで行きたいと考えております。

次に、研修会の取り組みとして昨年10月に「公共関与型産業廃棄物最終処分場整備事業の取組みについて」いわてクリーンセンター様から現況報告があり、さらに、受入れ可能な産業廃棄物の種類と具体的な製品や形状について詳細な資料を基にご説明して頂き、多くの参加者から称賛を受けた研修会でした。

また、「未来の環境を守る事業」では、盛岡市の中学生を対象とした「産業廃棄物処理のリサイクル事業」を開催し、「もりおかエコライフ2018」では多くの市民の

皆様に産業廃棄物処理とリサイクルの現状をパネルを交えながらの広報活動を行いました。

最後に、令和元年6月の第7回通常総会において引き続き支部長を仰せつかりました。理事はじめ各会員の皆様のご理解とご協力を賜り「相互理解」と「協力体制の構築」をさらに発展して行きたいと思っております。今後共県央支部を宜しくお願い申し上げます。



# 協会の動き

## 支部だより(県北支部)

岩手県産業資源循環協会 県北支部 支部長 木村 守

当支部の事業運営につきまして、日頃から格別のご協力を賜りまして厚く御礼申し上げます。支部長を拝命しております、株式会社フクタの木村でございます。会報「循環いわて」の発行に当り、県北支部より一言ご挨拶申し上げます。

2018年度の主な活動としては、2018年7月25日に先進地視察として、埼玉県深谷市にある「(株)シタラ興産」様を見学いたしました。シタラ興産は産業廃棄物の中間処理事業において、AIを使用した廃棄物の物性毎の分別を完全オートメーションで行う設備導入を先進的に行い、業界のトップランナーとして位置づけられている企業であり、実際にAI設備を見て、その分別精度の高さと作業員の少なさには大変驚きました。

12月11日には青森県の三八支部との交流会として、合同セミナー（ハラスメント対策・サービス残業等について）と懇親会を行い、収集運搬業者・処分業者間での情報交換や今後の事業展開に繋がる意見交換等も積極的に行うことができました。

今年度の事業として、7月30日に「(株)スパット北上まるっとセンターごとうの」のガラス再生工場スーパーソルを見学しました。回収したガラスくずが様々な再生品に生まれ変わるまでの一連の工程を見学させていただき、単純な廃棄物としての処理するのではなく、環境負荷の低減などを念頭においたりサイクルの必要性や重要性を改めて感じることができました。

また、同日に「いわてクリーンセンター」の管理型処分場も視察し、震災以降に加速的に容量が埋まっていった結果、埋立満了が近い将来であることを痛感しました。

今後も会員相互の交流、情報提供を通じて有意義な支部活動を推進してまいりますので、一層のご理解・ご協力をお願いするとともに、一般社団法人岩手県産業資源循環協会の会員の皆様のご健康とご健勝を祈念申し上げます。



## 支部だより(沿岸支部)

岩手県産業資源循環協会 沿岸支部 支部長 新沼 学

沿岸支部の運営に日頃より格別の御支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当支部は、東日本大震災津波からの本格復興邁進年と位置付けられた平成27年の11月に設立されました。沿岸広域生活圏の9市町村を所管しており、現在の会員数は35社です。この4年間で支部活動も軌道に乗り、春の総会、夏から秋の啓発事業(先進地視察、研修会)や地域貢献事業(清掃、パトロール)、冬の地域懇談会などが恒例行事です。管内面積が約4,200 km<sup>2</sup> (県土の

27%)、南北が約150kmと長大な地域であるため、大きな行事は宮古市・釜石市・大船渡市などを輪番で会場にして実施しています。

平成28年に東日本大震災津波の被災地で初めてとなる「希望郷いわて国体」及び「希望郷いわて大会」が開催され、本年はラグビーワールドカップが釜石市で予定されているなど、明るい話題も増えています。

震災からの復興では、①防災施設(防波堤、防潮堤)や幹線道路ネットワークを整備する「安心」、②住居や都市機能を再建する「暮らし」、③地域に根差した中小企業の振興や人材育成を支援する「なりわい」を重点項目として各種の施策が展開されています。

我が国では、少子高齢化を伴う人口減少や過疎化、異常気象による激甚災害などが問題となっており、沿岸地域で特に大きな影響が懸念されていますが、上記の重点項目は将来にわたる普遍的な視点だと認識しています。当支部では、地域の一員として住みよい街づくりに貢献したいと考えています。特に災害廃棄物については、処理等に関する協定を平成30年1月に大船渡市と締結し、他の8市町とも調整しており、豪雨等の際に迅速な対応ができるよう体制を整えているところです。

道路網や公共交通機関の整備も進んで、アクセスも良くなっており、支部内や支部間の交流・連携をさらに深めていきたいと願っています。皆様の御協力をお願い申し上げます。



## 三陸興産株式会社

- ・一般貨物自動車運送業 ・産業廃棄物収集運搬業
- ・特別管理産業廃棄物収集運搬業 ・一般廃棄物収集運搬業

〒026-0002 岩手県釜石市大平町三丁目3番2号  
TEL (0193)22-3216 FAX (0193)24-2645

# 全産連の動き

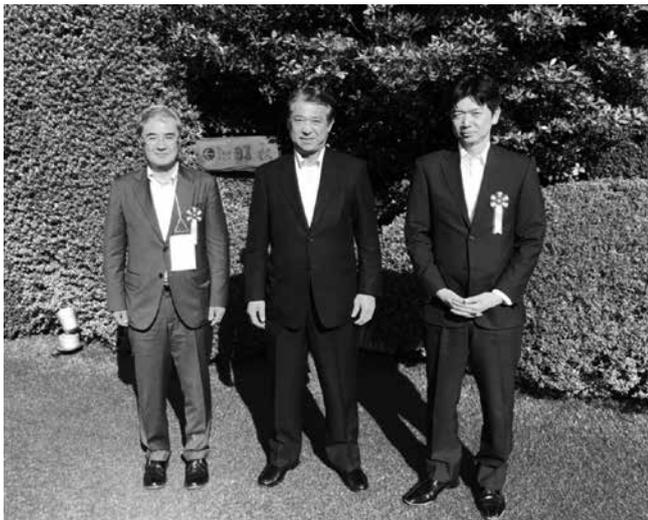
## (公社)全国産業資源循環連合会 第9回定時総会

令和元年6月13日(木)、全国産業資源循環連合会第9回定時総会が明治記念館で開催されました。

すべての議案が原案どおり承認されました。当協会からは、濱田会長を始め受賞者が出席いたしました。

総会第2部の表彰式では、全国から大勢の方々が表彰されました。当協会からは新沼 学さん(㈱岩手環境保全 代表取締役)が地方功労者表彰を、太平洋セメント(株)大船渡工場さんが地方優良事業所表彰を、それぞれ受賞しました。

この後、社会保険労務士・健康経営アドバイザー 玉上 信明 氏が「産業廃棄物処理業界における『働き方改革』」をテーマに講演されました。



## 産業廃棄物と環境を考える 全国大会

第17回産業廃棄物と環境を考える全国大会(主催・公益社団法人全国産業資源循環連合会、公益財団法人日本産業廃棄物処理振興センター、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団)が平成30年11月16日に石川県金沢市「ホテル日航金沢」で開催されました。

全国から約650人の方々が参加し、環境大臣表彰、

基調講演及びパネル討論会を行ったほか、全国大会の閉会後には交流会を開催しました。

全国大会は、まず主催団体を代表して、当連合会の永井会長の開会挨拶に始まり、ご来賓の成田環境省廃棄物規制課長、竹中石川県副知事より祝辞、その後、循環型社会形成推進功労者に対する環境大臣表彰(産業廃棄物関係事業功労者)が行われ式典が終了しました。

式典終了後は、「AI-IoTの活用と資源循環」をテーマとして早稲田大学大学院環境エネルギー研究科教授の小野田弘士教授にご講演いただきました。続くパネル討論会は、「資源循環の促進と排出事業者責任」について、長岡文明氏(BUN環境課題研修事務所主宰)がコーディネーターを務められました。



## 北海道・東北地域協議会

公益社団法人全国産業資源循環連合会(全産連)は、47都道府県の協会を正会員とする全国団体で、産業廃棄物の適正処理や3Rを通じた社会貢献のため、産業廃棄物処理業の支援や要望活動などに取り組んでいます。

北海道・東北地域協議会は、地域の状況を勘案して円滑な事業運営を図るため、全国8ブロックを単位に設置された全産連の地方組織です。

協議会では、毎年、春と秋に総会を開催して、7道県協会の会長が全産連役員とともに当面する課題を協議しています。

継続案件には、①自由民主党の産業・資源循環議員連盟(7月22日現在105名が所属)と連携した業界振興、②中国の輸入規制に端を発した廃プラスチック対策、③頻発する激甚レベルの災害に対処するための体制整備(7月に新沼副会長が全産連の災害廃棄物委員会委員に就任)、④他産業に比べて発生率が高い労働災害の防止対策などがあります。

門脇生男顧問は、平成18～29年度の通算7期12年間に渡って地域協議会の会長などの要職を歴任して、東日本大震災、胆振東部地震、台風等の災害廃棄物対策のほか、人材育成の提言などに大きな足跡を残されました。

### 平成18年度以降の地域協議会役員

任期	会長	副会長	副会長	監事
平成18	□鈴木安利／福島	◎伊藤正志／山形	○谷口二郎／北海道	門脇生男／岩手
19～20	□伊藤正志／山形	◎門脇生男／岩手		佐藤俊彦／福島県
21～22				
23～24	□門脇生男／岩手	◎佐藤俊彦／福島	鈴木昇／宮城	山岡緑三郎／秋田
25～26				
27				
28～29	□佐藤俊彦／福島	◎鈴木昇／宮城	山岡緑三郎／秋田	
30～令和元				

全産連役員への就任： □副会長 ◎理事 ○監事

## 重株式会社 丸重

◎本社 〒024-0004 岩手県北上市村崎野 15-312-7

TEL 0197-66-3126 FAX 0197-66-5438

#### 【業務内容】

- ・一般建設業(土木工事、造園工事)
- ・一般廃棄物及び産業廃棄物等の収集運搬
- ・木くず、アスファルト塊、コンクリート塊の中間処理
- ・木材チップによる暗渠排水管被覆材の販売
- ・再生骨材の販売(RC-40、AS-13mm等)
- ・一般区域貨物自動車運送業
- ・建設機械の賃貸業
- ・造園業(KENガーデンプランニング)

◎パークまるじゅう(産業廃棄物中間処理場)

〒024-0003 岩手県北上市成田 2-4-15 TEL/FAX 0197-66-3127

# 岩手県からのお知らせ

古い建物を所有している事業者の皆様へ

岩手県からのお知らせ

## PCB廃棄物の処分期限が迫っています。 早く処分を進めてください！

電気・照明機器にPCBが含まれていたら、県まで連絡をお願いします。

※PCBは「ポリ塩化ビフェニル」の略です。



コンデンサー



トランス（変圧器）

### 【確認の仕方】

○電気機器の変圧器やコンデンサを使用している場合には、会社の電気主任技術者など専門家に相談してください。

通電中は感電の恐れがあり危険です。銘板は、必ず電気保安技術者が確認してください。



### 蛍光灯（業務用）の安定器

業務用・施設用の照明器具を使用している場合で、  
建物を建築した時期が昭和52年3月以前のもの

### 【確認の仕方】

○安定器は、昭和52年3月までに建築・改修された建物や屋外の照明器具（蛍光灯、水銀灯、低圧ナトリウム灯など）に使用されている可能性があります。照明機器のメンテナンスをお願いしている電気店に相談等してください。

※PCBが含有する安定器か自分で確認する場合

安定器に貼付された銘板に記載しているメーカー、型式・種別、性能（力率）、製造年月等の情報から判別することができますので、詳細は各メーカーに問い合わせるか、（一社）日本照明工業会のホームページを参照してください。（<http://www.jlma.or.jp/kankyo/pcb/index.htm>）

PCBは電気機器等の絶縁油として広く使われてきましたが、有害であることが判明したため、昭和47年以降、製造や新たな使用は禁止されました。



急いで確認し、県まで  
連絡してください！



健康被害が出る  
おそれがあります！



処分しないと罰則！



まもなく  
処分できなくなる！

## 1 岩手県内のPCB廃棄物の処分先と処分期限について

- ・PCB 廃棄物は定められた期限を過ぎると処分することができなくなります。
- ・国際条約と法律でPCB 廃棄物の処分は義務付けされており、定められた期限までに処分をしないと罰則の対象となります。

	高濃度PCB廃棄物 ※PCB 濃度が 0.5% (=5000ppm) を超えるもの	低濃度PCB廃棄物
処理先	○中間貯蔵・環境安全事業株式会社 北海道事業所（JESCO） 電話 03-5765-1197	○無害化処理認定施設等 ※下記一覧表を参照のこと
期 限	○変圧器・コンデンサー等 令和4年3月31日まで ○安定器及び汚染物等 令和5年3月31日まで	○全て 令和9年3月31日まで
料 金	上記JESCOにご確認ください。	各施設にご確認ください。

※収集運搬委託先は（一社）岩手県産業資源循環協会（Tel.019 - 625 - 2201）にご相談下さい。

事業者名（低濃度PCB廃棄物処理） ※環境省ホームページから抜粋 ( <a href="https://www.env.go.jp/recycle/poly/facilities.html">https://www.env.go.jp/recycle/poly/facilities.html</a> )	所在地	廃棄物の種類			
		廃油	トランス・コンデンサー等	その他汚染物	処理物
株式会社クレハ環境 Tel.0246-63-1231	福島県いわき市	○	○	○	○
エコシステム秋田株式会社 Tel.0186-46-1500	秋田県大館市	○	○	○	○
ユナイテッド計画株式会社 Tel.018-877-3027	秋田県秋田市	○	○	○	○
エコシステム小坂株式会社 Tel.03-6847-7011	秋田県鹿角郡			○	○
東京鐵鋼株式会社 Tel.0178-28-9191	青森県八戸市	○	○	○	○

## 2 処理費用の融資制度や費用削減制度について

### (1) 日本政策金融公庫による融資制度

「環境・エネルギー対策資金（PCB 廃棄物処分関連）」の融資対象となります。

詳しくは日本政策金融公庫盛岡支店（Tel.019 - 623 - 6125）にお問い合わせください。

### (2) 中小企業者等に向けた割引制度

高濃度PCB 廃棄物を処分する場合は、処分費用の軽減措置があります。

（中小企業：70%、個人・破産者：95%）

詳しくはJESCO（Tel.03 - 5765 - 1935）にお問い合わせください。

【お問い合わせは、県庁資源循環推進課またはお近くの振興局廃棄物担当まで】  
県庁資源循環推進課 電話 019-629-5366 FAX 019-629-5365

## 産業廃棄物の排出及び処理実績等（平成29年度実績）について

皆様から提出いただいております実績報告書のとりまとめ結果についてお知らせいたします。

### 1. 産業廃棄物の排出状況

#### ①盛岡市内総排出量

平成29年度の1年間に盛岡市内で排出された産業廃棄物の排出量は514千トンで、岩手県全体2,688千トンの19.1%となっています。

年 度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
排出量(千トン)	817	804	721	686	514

#### ②業種別排出量，種類別排出量

種類別にみると、汚泥が254千トン（49%）で最も多く、次いでがれき類の排出量が207千トン（40%）、となっており、この2種類で全体の89%を占めています。

また業種別にみると、建設業が241千トン（47%）で最も多く、次いで、電気・水道業が236千トン（46%）となっており、この2業種で全体の93%を占めています。

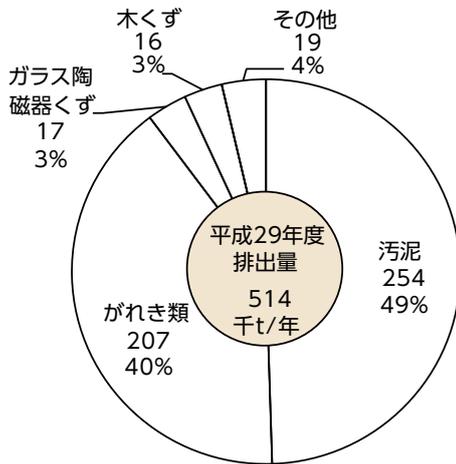


図1.1 産業廃棄物の種類別の排出量

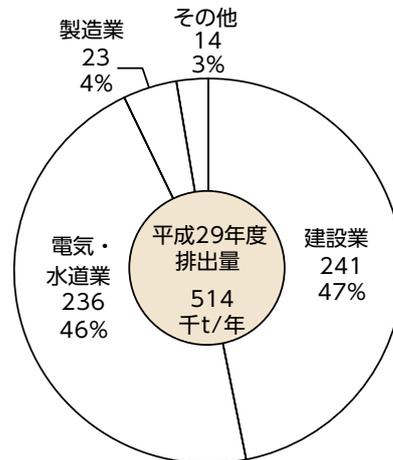


図1.2 産業廃棄物の業種別の排出量

### 2. 産業廃棄物の処理状況

排出量514千トンのうち、98%に当たる504千トンが中間処理量となっています。この中間処理により256千トン（50%）が減量されています。

再生利用量は、排出量の48%に当たる244千トン、最終処分量は14千トンで、排出量の3%となっています。

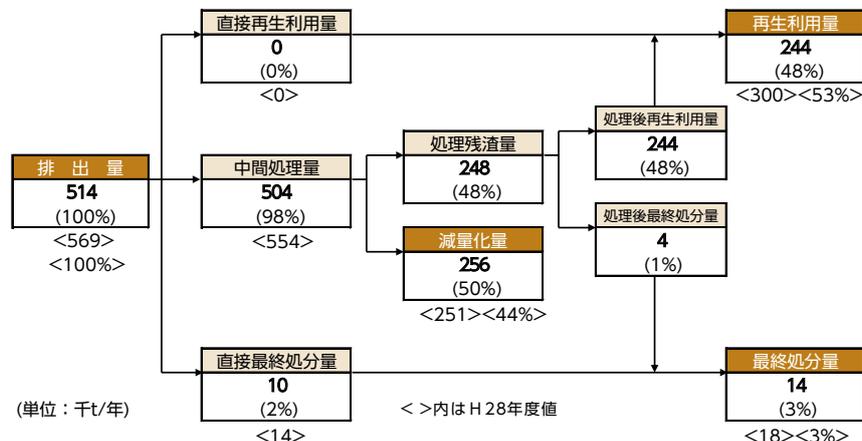


図2 平成29年度の産業廃棄物の処理状況

## 新入会員の紹介

下記の方が入会しました。よろしく申し上げます。

<p>(株)佐々智工建</p>	<p>代表取締役 佐々木 智之 〒020-0811 岩手県盛岡市川目町20-15 TEL 019-656-9730 FAX 019-656-9731</p>
<p>収集運搬業</p>	<p>燃え殻・汚泥・廃プラ・紙くず・木くず・繊維くず・ゴムくず・金属くず・ガラス陶磁器くず・がれき類</p>
<p>藤原興業</p>	<p>代表取締役 藤原 一樹 〒020-0125 岩手県盛岡市上堂4-3-30 TEL 019-613-3214 FAX 019-613-3377</p>
<p>収集運搬業</p>	<p>燃え殻・汚泥・廃プラ・紙くず・木くず・繊維くず・金属くず・ガラス陶磁器くず・がれき類</p>
<p>(株)ムラヨシ</p>	<p>代表取締役 村田 義太郎 〒020-0611 岩手県滝沢市巢子276-107 TEL 019-688-6899 FAX 019-688-6899</p>
<p>収集運搬業</p>	<p>廃プラ・紙くず・木くず・繊維くず・金属くず・ガラス陶磁器くず・がれき類</p>
<p>(有)佐藤建興</p>	<p>代表取締役 佐藤 幸夫 〒020-0506 岩手県岩手郡雫石町沼返114-1 TEL 019-691-1203 FAX 019-691-1207</p>
<p>収集運搬業</p>	<p>廃プラ・紙くず・木くず・繊維くず・ゴムくず・金属くず・ガラス陶磁器くず・がれき類</p>
<p>高政工業(株)</p>	<p>代表取締役 高橋 英博 〒024-0013 岩手県北上市藤沢2-88 TEL 0197-68-2335 FAX 0197-68-2336</p>
<p>収集運搬業</p>	<p>汚泥・廃プラ・紙くず・木くず・繊維くず・ゴムくず・金属くず・ガラス陶磁器くず・がれき類</p>

## 会員募集中

当協会は、公益法人として地域社会に密着した事業活動を通じ、廃棄物処理の適正化を推進し、環境保全の維持発展・循環型社会の形成を目指しております。

会員増強においては、日頃努力をしているところですが、より健全に発展し続けていくために多くの仲間が大同団結することが必要です。

当協会に加入されていない処理業者及び排出事業者の方々に当協会の事業をご理解いただき、是非とも入会をお勧めくださいますようお願い致します。

### 事業と会員サービスを一部ご紹介

- 産業廃棄物処理業の許可更新時期についてお知らせ。
- 環境関連法令・制度に関する最新情報のご提供。
- 経営者・実務者対象の研修会等、先進施設の視察会。
- 会員情報を活用し、排出事業者等からの照会に情報提供。

★つづきは、協会HPへ★

入会申込書も DL できます

## 変更届提出のお願い

会員事項に変更があった時は「変更届」を提出してください。

### 会員事項の変更届

一般社団法人 岩手県産業資源循環協会  
会長 濱田 博 殿

住 所

名 称

氏名又は代表者名

㊞

一般社団法人岩手県産業資源循環協会会員として承認されている事項について、変更がありましたので届け出します。

#### 記

変更事項		<input type="checkbox"/> 名称	<input type="checkbox"/> 事務所の所在地	<input type="checkbox"/> 代表者	
		<input type="checkbox"/> 事業の範囲（業の区分）		<input type="checkbox"/> その他（TEL、FAX、郵送先等）	
名 称	変 更 前				
	変 更 後				
事務所の所在地	変 更 前				
	変 更 後				
代表者	変 更 前				
	変 更 後				
事業の範囲 （業の区分）	岩手県許可	変更前	<input type="checkbox"/> 収集運搬	<input type="checkbox"/> 中間処理	<input type="checkbox"/> 最終処分
		変更後	<input type="checkbox"/> 収集運搬	<input type="checkbox"/> 中間処理	<input type="checkbox"/> 最終処分
	盛岡市許可	変更前	<input type="checkbox"/> 特管収集	<input type="checkbox"/> 特管中間	<input type="checkbox"/> 特管最終
		変更後	<input type="checkbox"/> 収集運搬	<input type="checkbox"/> 中間処理	<input type="checkbox"/> 最終処分
		変更前	<input type="checkbox"/> 特管収集	<input type="checkbox"/> 特管中間	<input type="checkbox"/> 特管最終
		変更後	<input type="checkbox"/> 収集運搬	<input type="checkbox"/> 中間処理	<input type="checkbox"/> 最終処分
その他	変 更 前				
	変 更 後				
変 更 年 月 日	令和 年 月 日				
届 出 年 月 日	令和 年 月 日				

1. 名称、事務所の所在地、氏名又は代表者の変更の場合は、登記簿謄本（写しでも可）又は抄本、個人にあつては申立書類を添付して下さい。
2. 事業の範囲（業の区分）の変更の場合は、許可証の写しを添付して下さい。

## 2019年度許可申請等に関する講習会の日程について(東北地域分)

受講を希望される方は、「受講の手引き」を最寄りの広域振興局、保健福祉環境センターまたは協会  
で入手してください。(※協会員の方には無料でお送りいたしますので事務局までご連絡ください)

また、各会場とも定員になり次第締切りますので、申込みをする前に受講をする地域の協会へ受講  
が可能であるか確認をお願いします。

### 2019年9月～2020年3月の講習会日程

課 程	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島
新規 収集運搬	9/5～6	2/4～5	3/10～11	10/10～11	11/6～7	10/16～17
新規 処分						11/19～21
更新 収集運搬	11/27		10/8 2/19	9/20	10/4	1/30
更新 処分	10/30～31		12/10～11			
特別管理産業廃棄物 管理責任者	11/26		2/18	9/19	10/3	1/29

※全国の日程については、(公財)日本産業廃棄物処理振興センター HP (<http://www.jwnet.or.jp>)をご覧ください。

### 産業廃棄物処理業の許可の有効期限にご注意ください

産業廃棄物処理業の許可の有効期限は5年です。

許可は、更新手続きをしないと効力を失います。許可証の有効期限がいつになっているのか、常に注意しておきましょう。

許可証は、常に目の届く場所に掲げましょう。

当協会では、岩手県許可・盛岡市許可について、会員企業へ毎年4月に許可期限満了日の2年前から許可期限が到来する旨をお知らせしております。他都道府県等での許可はお知らせしていませんので、特に細心の注意をお願いいたします。

更新許可申請は、産業廃棄物又は特別管理産業廃棄物処理業の更新許可申請(又は新規許可申請)に関する講習会を受講していないと申請書は受理してもらえません。

許可期限の6ヶ月前くらいまでに講習会の受講を済ませておくことをお勧めします。

許可期限間近になっての講習会受講は、遠隔地で受講しなければならない場合もあり、時間的にも、経費的にも負担が大きくなりますのでご注意ください。

講習会修了証の有効期限は、講習会終了日の日から起算して、新講習会修了証は5年間、更新許可講習会修了証は2年間です。

※都道府県によっては、その取扱いが異なる場合がありますので、あらかじめ許可申請先に確認してください。

## 産業廃棄物処理業に関する申請手続や相談は行政書士へ

行政書士は他人の依頼を受けて、官公署に提出する書類を作成できる唯一の国家資格者です。また、官公署関係のほか、相続、成年後見関係などの手続にも関わってきており、社会情勢が大きく変動する中、行政書士の役割は国民と行政とのパイプ役として益々重要性を増しております。

産業廃棄物行政におきましても、いち早く法令に関するフレッシュな情報を収集するとともに、その対応を検討しなければなりません。

岩手県行政書士会では、研修会を開催するなど、常に産廃関連業務の調査・研究を推進しております。

行政書士は、書類作成業務から産廃関連業全体のコンサルタントとして顧客に満足していただけるよう、日々研鑽に努めております。

事業者皆様には、産業廃棄物の適正な処理の推進に努めていただくために、膨大な書類作成を行政書士にお任せいただくことにより、効率の良い事業活動を展開できるものと確信しております。

### 令和元年

#### 産業廃棄物処理・自動車リサイクル法関連対応行政書士名簿

支 部	行政書士名	郵便番号	事 務 所 住 所	電話番号
盛 岡	阿 部 隆	020-0104	盛岡市小鳥沢一丁目24番4号	019-662-7618
	阿 部 英 男	020-0135	盛岡市大新町19番7号	019-646-7854
	岩 瀬 森の助	020-0878	盛岡市肴町3番30-208号	019-652-2637
	岩 野 光 進	020-0024	盛岡市菜園一丁目12番25号Enビル1階	019-656-7425
	岩 渕 涉	020-0111	盛岡市黒石野三丁目17番8号	019-613-5818
	岡 田 秀 治	020-0807	盛岡市加賀野二丁目10番15号	019-604-8230
	上 總 隼	020-0312	盛岡市砂子沢第10地割92番地	019-681-8686
	加 藤 聖 一	020-0141	盛岡市中屋敷町4番40号	019-647-2883
	菊 池 静 哉	020-0881	盛岡市天神町10番27号	019-653-2040
	熊 谷 忠 市	020-0105	盛岡市北松園二丁目26番2号	019-662-8268
	堺 田 幸 志	020-0021	盛岡市中央通一丁目11番17号第2大通ビル4階	019-652-7910
	佐々木 哲	020-0667	滝沢市鶴飼向新田159番地7	019-687-6156
	笹 木 正	020-0133	盛岡市青山四丁目25番2号	019-645-1450
	佐々木 達 也	020-0866	盛岡市本宮四丁目1番6号トーニチビル3階	019-601-9921
	佐々木 安 吉	020-0851	盛岡市向中野二丁目52番10号	019-631-2158
	颯 田 淳	020-0023	盛岡市内丸6番5号	019-652-2839
	橋 真	020-0136	盛岡市北天昌寺町13番30号	080-5224-1699
	田 村 格	020-0111	盛岡市黒石野一丁目10番4号	019-663-5107
	筒 井 寧	020-0874	盛岡市南大通一丁目13番15-502号	019-653-5788
	露 崎 二三男	020-0817	盛岡市東中野字見石28番地7	019-651-5025
中 澤 弘 文	020-0064	盛岡市梨木町12番25号A号室	019-622-1823	
中屋敷 裕	020-0121	盛岡市月が丘一丁目17番7号	019-645-0370	
廣 嶼 文 哉	020-0013	盛岡市愛宕町12番25号	019-626-8112	

支 部	行政書士名	郵便番号	事 務 所 住 所	電話番号
盛 岡	二ツ神 厚 子	020-0004	盛岡市山岸四丁目2番17号	019-601-2535
	古 澤 伸	020-0824	盛岡市東安庭三丁目12番23号	019-623-8640
	横 山 信 英	020-0004	盛岡市山岸2丁目4番16号	019-625-6838
	横 山 勝	020-0126	盛岡市安倍館町7番6号	019-677-7160
	吉 田 勝 男	020-0122	盛岡市みたけ一丁目9番45号	019-641-3270
紫 波	菊 池 敏 江	028-3304	紫波郡紫波町二日町字向山41	019-672-4734
	行政書士法人岩手許認可センター	028-3621	紫波郡矢巾町大字広宮沢第10地割501番地25	019-697-8868
	行政書士法人グランプラス	028-3305	紫波郡紫波町日詰字丸盛222番地1	019-672-5020
	鈴 木 ヒサ子	020-0836	盛岡市津志田西一丁目6番70号カルマンド3号	090-6226-3836
	中屋敷 勤	028-3603	紫波郡矢巾町大字西徳田第4地割9番地20	019-697-7899
	細 川 榮 子	028-3626	紫波郡矢巾町大字岩清水11-27-2	019-697-5770
	松 崎 勝 見	028-3448	紫波郡紫波町吉水字中村67番地	080-1823-9379
花 巻	伊 藤 修 司	025-0064	花巻市桜台一丁目2番3号	0198-33-1362
	金 矢 健 次	025-0002	花巻市西宮野目第13地割129番地8	0198-26-5522
	鎌 田 芳 雄	025-0075	花巻市花城町10番2号	0198-23-2189
	永 田 依津子	025-0084	花巻市桜町三丁目53番地	0198-22-7576
	鎌 田 吉 隆	025-0063	花巻市下小舟渡37番地3	0198-41-5151
北 上	小田島 正 志	024-0022	北上市黒沢尻一丁目12番1号	0197-63-6101
	斎 藤 徳 志	024-0073	北上市下江釣子16地割181番地3	0197-62-7411
	斎 藤 斉	024-0004	北上市村崎野11地割41番地	0197-68-2833
	佐 藤 茂	024-0061	北上市大通り三丁目7番48号	0197-72-5098
水 沢	相 原 正 明	023-1131	奥州市江刺愛宕字橋本119番地	0197-35-2134
	安 倍 文 孝	023-0805	奥州市水沢字斉の神122番地1	0197-24-5880
	小野寺 豊 文	023-0047	奥州市水沢字立町89番地5	0197-23-2757
	海 鋒 昌 江	023-1104	奥州市江刺豊田町一丁目11番20号	0197-35-0010
	神 山 重 久	023-0865	奥州市水沢字桜屋敷36番地1 3号棟	0197-24-3946
	佐 藤 勇 行	029-4202	奥州市前沢白山字館17番地	0197-56-2378
	菅 原 今朝男	023-0003	奥州市水沢佐倉河字栗木町46番地	0197-24-7879
一 関	及 川 実	029-0601	一関市大東町中川字柳ノ平8番地	0191-74-2829
	黒 川 智 之	021-0011	一関市山目町三丁目1番17号	0191-23-3697
	佐 藤 公 一	029-0131	一関市狐禅寺字田谷下47番地	0191-26-0066
大船渡	藤 原 美智子	022-0006	大船渡市立根町字田谷62番地1	0192-47-5852
	休 石 庄太郎	022-0002	大船渡市大船渡町字茶屋前54番地1	0192-27-9710
遠 野	多 田 恵美子	028-0524	遠野市新町3番6号	0198-62-9336
釜 石	猪 又 信 幸	026-0021	釜石市只越町2丁目3番9号101	0193-55-5685
宮 古	隅 田 哲 晴	027-0085	宮古市黒田町6番23号	0193-63-3067
久 慈	大 澤 仁 悦	028-0023	久慈市新中の橋第37地割94番地7	0194-53-4856
	行政書士法人リプル法務	028-0024	久慈市栄町第37地割148番地1	0194-52-2938
二 戸	及 川 正 信	028-6103	二戸市石切所字穴切6番地2	0195-23-9797
	十文字 國 子	028-5711	二戸市金田一字八ッ長275番地	0195-23-3001
	柳 平 幸 男	028-5312	二戸郡一戸町一戸字越田橋30番地2	0195-32-3090

## 令和元年10月1日(火)ご注文分から (公社)全国産業資源循環連合会発行の マニフェスト(産業廃棄物管理票)の価格が変わります

10月より消費税率が8%から10%に増税されることに伴い、(公社)全国産業資源循環連合会発行のマニフェストについて、令和元年10月1日(火)付注文分より、1部25円から1部26円になります。

発行元：建設六団体副産物協議会の建設系廃棄物マニフェストについては、価格の変更はございません。

(税込価格)

マニフェストの種類		9月末付注文分まで	10月1日付注文分より
直行用	単票…1セット100部	2,500円	<b>2,600円</b>
	連続票…1ケース500部	12,500円	<b>13,000円</b>
積替用	単票…1セット100部	2,500円	<b>2,600円</b>
	連続票…1ケース500部	12,500円	<b>13,000円</b>
※建設系	単票…1セット100部	2,500円	<b>変更なし</b>
	連続票…1ケース500部	12,500円	

※マニフェスト申込用紙は協会HPの「マニフェスト」のページよりダウンロードできますので、ご活用ください。

# オリンピック イヤーの2020年は大阪で開催! パラリンピック

 N-EXPO 2020 OSAKA / GWPE 2020 OSAKA

第29回開催

環境ビジネスの展開

## NEW環境展

The 29th New Environmental Exposition 2020

第12回開催

CO2削減と新エネ・  
省エネビジネスの推進

## 地球温暖化防止展

The 12th Global Warming Prevention Exhibition 2020

# 大阪 2020 OSAKA

NEW環境展 **出展対象**

再資源化・廃棄物処理・解体

水処理・水質浄化／土壌・大気・作業環境改善

海洋プラ対策・バイオプラスチック・包装・エコ製品

バイオマス・有機性廃棄物処理

環境ソフト・スケール・測定・分析

収集・運搬・保管・物流

サーマル／自治体／土木・建設・災害対策

機密文書・セキュリティ対策／関係団体・学術機関

会期 **2020年4月22日(水)～24日(金)**

会場 **インテックス大阪**

E-mail **event@nippo.co.jp**

URL <https://www.nippo.co.jp/n-expo020/>  
<https://www.nippo.co.jp/stop-ondanka20/>

主催 **日経ビジネス** 株式会社

 インテックス大阪 ↔ 大阪(梅田)駅 直行バス運行(予定) 

地球温暖化防止展 **出展対象**

地球温暖化対策／新エネ・再エネ推進

節電・省エネ対策／猛暑対策

## 出展社募集中!!

資料請求、その他のお問い合わせは下記にお願いします。

主催:  **日経ビジネス** 株式会社

週刊 循環経済新聞／月刊 廃棄物／隔月刊 イー・コンテクチャー／隔月刊 地球温暖化

大阪

〒541-0054 大阪府中央区南本町1-5-11 カセンビル  
TEL.06(6265)9106／FAX.06(6265)9105

東京

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町3-1-5 神田三崎町ビル  
TEL.03(3262)3562／FAX.03(5214)6633

LINE@

ID: @eco-tarokun



facebook

<https://www.facebook.com/nippo.biz/>



NEW環境展ECOキャラ



# 株式会社 理水興業

〒025-0065 岩手県花巻市星が丘二丁目16番12号  
TEL 0198-23-5395 FAX 0198-24-7139  
URL <http://www.risui-kogyo.co.jp>

## 産業廃棄物収集運搬 汚泥リサイクルセンター（産業廃棄物中間処理施設）

〒024-0211 岩手県北上市口内町松越134番地1



快適な生活環境の保全と自然環境の調和

# 株式会社 北岩手衛生センター

〒028-7111 岩手県八幡平市大更1-238-10  
TEL 0195-76-2736  
FAX 0195-75-0525



地域・社会に役立つ未来創造企業でありたい



# 陸中建設株式会社

代表取締役 伊藤 敏

—— 営業種目 ——

土木建築設計施工：一級建築設計事務所  
碎石・生産販売：宅地建物取引業務  
産業廃棄物処理業（中間処理）：ビル賃貸

本社／宮古市宮町1-3-5  
TEL 0193-62-3467 FAX 0193-63-7656  
支店／下閉伊郡山田町豊間根2-33-45  
TEL 0193-86-2451



## 久慈港運株式会社

〒028-0041 岩手県久慈市長内町第42地割8番地14

- 貨物自動車運送業 ●港湾運送業・船舶代理店業
- 産業廃棄物の収集、運搬、処理業務
- 一般廃棄物の収集、運搬、処理業務
- 汚水処理施設、貯水槽、浄化槽の清掃管理業務

港湾運送事業部 TEL 0194-52-3101 FAX 0194-52-3102  
環境事業部 TEL 0194-52-3188 FAX 0194-66-9800

# ニッコー・ファインメック株式会社 は、 国の認定工場で、パソコンを安心・完全リサイクル。



パソコン廃棄から機密書類  
産業廃棄物処理まで



## オフィスの 重要機密処理は お任せください!

- 【貴金属製造】金・銀・白金製錬販売 貴金属含有物の分析買取
- 【産業廃棄物収集運搬】岩手県、宮城県、秋田県、山形県、青森県、福島県（水銀/PCB）
- 【産業廃棄物中間処理】廃酸・廃アルカリ（中和）レントゲンフィルム（焼却）  
パソコン・OA機器・業務機器等（解体・破碎）石こう（破碎）
- 【他】機密書類リサイクル 非鉄金属買取 古紙買取 一般廃棄物運搬  
一般貨物自動車運送業 貴金属ジュエリー修理加工・販売

**ニッコー・ファインメック株式会社**

〒029-1111 岩手県一関市千厩町奥玉字天ヶ森75-6

URL: <http://www.nikkofm.co.jp>

TEL.0191-56-2601 Fax.0191-56-2619



# スパッとしまししょう!

## Spat (株)スパット北上

◆解体土木舗装工事業

廃棄物運搬及び処理業

古物商・サービス業



廃ガラス発泡資材

### スーパーソル

SUPERSOL  
盛土・緑化・農業・浄化資材

◆まるっとセンターむらさきの 【本社・積替え保管施設】

〒024-0004 岩手県北上市村崎野 14 地割 63 番地 3 TEL0197-62-3636 FAX0197-62-3637

◆まるっとセンターいなせ 【中間処理施設・安定型最終処分場】

〒024-0041 岩手県北上市稲瀬町上台 648 番地 TEL0197-63-3576 FAX0197-63-4307

◆まるっとセンターごとうの 【廃ガラス発泡資材製造工場スーパーソル】

〒024-0334 岩手県北上市和賀町後藤 1 地割 670 番 1 TEL0197-62-3636 FAX0197-62-3637

◆盛岡営業所 【お片付けのことなら何なりとご相談下さい。】

〒020-0866 岩手県盛岡市本宮 6 丁目 12-12 TEL080-2807-8141

◆スパットビル 【チャレンジショップ運営・テナント貸・商店街活性化事業】

〒024-0034 岩手県北上市諏訪町 2 丁目 4-34 TEL0197-62-3400 FAX0197-62-3401



# リックス株式会社

〒024-0051 岩手県北上市相去町大松沢1番地64  
TEL 0197-67-6446 FAX0197-67-6447  
URL <http://www.re-x.co.jp>、<http://sonoba-shredder.jp/>

産業廃棄物収集運搬(岩手県、宮城県)、特別管理産業廃棄物収集運搬(岩手県)  
産業廃棄物中間処理(廃プラスチック類、ガラス陶磁器くず)  
一般廃棄物収集運搬(北上市)、機密書類裁断リサイクル、PCデータ消去他

一般建設業・解体工事業・産業廃棄物収集運搬業

# 錦 有限 錦 開 発 会社

〒020-0053 岩手県盛岡市上太田若宮11番地  
電話 (019) 659 - 3124番



砕石・再生材・中間処理(がれき類)・墓石

人の心 山の心 石の心 大切に  
(株) フクハラ

代表取締役 中田 勇司

◇ 本社・墓石

〒028-6722 二戸市福田字中屋敷3-1  
TEL (0195) 26-2034 FAX (0195) 26-2037

◇ 砕石工場・中間処理場

〒028-6831 二戸市浄法寺町漆沢下平57-4  
TEL (0195) 38-2170 FAX (0195) 38-4085

基準適合産業廃棄物処理業者

— 認定の区分 収集運搬業(積替保管なし) ★ —

輝く未来の足場をつくる

~ Have a wonderful day!! ~



# 佐々総業株式会社

営業種目：とび土木工事一式・産業廃棄物収集運搬業・クレーン工事 ほか  
許可番号：岩手県知事許可(般-29)第120106号 / 産業廃棄物収集運搬許可番号  
仮設事務所：岩手県下閉伊郡山田町織笠14-31-2 TEL：0193-77-3503



<http://www.recycleito.com/>



リサイクルで社会に貢献

有限会社 **リサイクル伊藤**

【本社】岩手県奥州市水沢神明町2丁目1番42号  
TEL(0197)23-7426 FAX(0197)23-2898

【奥州・エコプラザ】  
岩手県奥州市水沢佐倉河今泉23番1号  
TEL(0197)22-4315 FAX(0197)22-4319

産業廃棄物処分業 / 産業廃棄物収集運搬業  
コンクリート・アスファルト再生材/山砂販売



有限会社 **リサイクル江刺**

代表取締役 菊池由信

岩手県奥州市江刺梁川字濁沢233

TEL 0197(37)2626 ・ FAX 0197(37)2660

IKC

いわて地球環境にやさしい事業所

いわて第2クリーンセンター

いわて県北クリーン株式会社

産業廃棄物・一般廃棄物の中間処理

岩手県九戸村

TEL 0195-42-4085

人のために動く とともに働く



総合ビルメンテナンス業・介護福祉事業

**第一商事株式会社**

～つつがない毎日のご提案～

**やちだもの家**

加賀野・青心・心岸  
つつじが丘・北上



〒020-0887 岩手県盛岡市上ノ橋町8番8号  
<http://www.dai-ichi.com>

☎ 019-651-3241 FAX: 019-651-3245

## 異聞余話



岩手県の盛岡市から紫波郡にかけて疏水百選に選ばれている鹿妻穴堰（かづまあなぜき）があります。その流域にその昔人柱として埋められた女性が現れる所があるとのうわさがあるとか。

鹿妻穴堰は釜津田甚六（かまつだじんろく）という岩泉出身の人が盛岡藩の支援を得て盛岡の西側から流れて来る雫石川にせり出した岩山に穴をあけて水路を造ったと言われています。雫石川が合流したあとの北上川より標高が高い下流地域において灌漑はほとんど無理でした。慢性的な水不足が続いていた地域が潤うことになり、城下近郊に大食料供給基地を開拓することができました。

鹿妻穴堰は慶長4（1599）年に完成し、その後順次拡張され現在の受益面積は4千ヘクタールを超える県内最大級の用水路です。取水口として穴を掘った場所（盛岡市上太田穴口）に水門が作られていて大きな視点で見ると基本的な構造は400年間変わっていません。

釜津田甚六は鉱山師で、穴口付近をあちこち試掘していることから、鉱脈の探査が目的で、採鉱に失敗してもその跡は開田に利用できると考えたと言われています。近年、穴口では自然金を含む鉱脈が発見されています。その場所は硬い凝灰岩からなり、掘削工事は難航しましたが、鉱山の採掘技術をもって長さ6間、巾1間のトンネルを開削したとされています。金は出ませんでしたが大当たりでした。

このほかに稲生川穴堰（青森県十和田市）、鹿島穴堰（宮城県栗原市）、南原穴堰（宮城県大崎市）、樽口穴堰（山形県西置賜郡小国町）、飯豊山穴堰（同飯豊町）など各地に穴堰というものゝ沢山あり、これらに関連して拡張事業による「第二穴堰」や途中で施工を断念した「幻の穴堰」というものまで色々あるようです。中には人柱の伝承を伴う不気味なものもあるとか。

鹿妻穴堰の水路は、現在、生活雑排水から農業用水を守るため用排分離と呼ばれる水路システムに変更されています。従来は用水と排水が同じ水路を流れていたのですが、きれいな水を守るため、用水はパイプラインを通じて田畑に導かれ、水路では田畑からの排水を受けようになっています。水質改善が進むに連れ何となくあちこちに溜まっていた貴重な伝承が流れ去ってしまうような気がします。

青森県津軽を流れる岩木川に杭止堰（くいとぜき）という用水路があります。

文明4（1472）年頃の春、農民が田植えの準備をしようと堰に来てみると、春の増水で堰が土砂で埋まっていました。すぐ復旧工事をしましたが、増水によって何度やっても川に流され、どうすることもできませんでした。これを見かねた水神様の神官川崎権太夫は、一身を神に捧げ、人柱となって、復旧工事を完成させようと決心しました。当時、人

柱となれば水害から堰を守ることができると信じられていたからです。そして、連日の復旧工事で疲れ果てた農民の前で、白装束の権太夫は、堰の守護を祈願して激流の川に身を沈め、尊い人柱となったのです。この犠牲により難工事は瞬く間に完成したということです。

堰のすぐ近くには杭止神社があり、堰の神様として権太夫の霊が祀（まつ）られ、毎年お祭りが行われているそうです。また、人柱になった権太夫の娘が父のあとを追って機織淵という淵に投身したといい、晴天の日には川底に娘が織った布が見えるということです。

弘前市には杭止堰土地改良区があって、旧岩木町の南東部から弘前市の北西部にかけて農業用水を供給しており、受益面積は約500ヘクタールで千人近い組合員がいるようです。この地域は鎌倉時代から水田が拓けたといわれていますので、住みやすい所なのでしょう。

「杭止堰」という名前の語源は「杭を動かぬように止めてできた堰」という意味に由来しているそうです。どんな杭か分かりませんが、当時の最新技術でできた不動の杭により安定した堰を造ったという意味だったとすれば理解できます。土木技術を知らない一般の人々は増水しても決して壊れないのは人柱のおかげだと考えたのかも知れません。

青森県南津軽郡藤崎町には、人柱になった堰八安高（せきはちやすたか）を祀った堰神社があります。安高は前九年の役で源頼義・義家軍に敗れた安倍貞任の子孫だと言われています。

安高は浅瀬石川から引く幹線水路である藤崎堰の堰守を務めていました。この藤崎堰は、現在の黒石市にあり、江戸時代の初めの頃には出水のたびに堰が破られ、莫大な費用と労力を投じてこれを修復するものの、堰の崩壊は止まらなかったと言われています。

安高は、自ら人柱となって堰の崩壊を防ぎ止めようと、津軽藩主に許可を願い出ましたが、「国法に背く行為」として許されませんでした。しかしながら、その後も水害による堰の決壊が続いたため、安高の願いが通じ、ついにその許可がおりて慶長14（1609）年村民の面前で水中に身を投じて人柱となったということです。

その後不思議なことに水害を免れたので、藩主は安高の志を賞してその子太郎左衛門に賞田を与える墨付を授けましたが、元和元（1615）年その墨付を盗まれたため賞田を没収され零落したとのこと。その後堰はまたしても水害のために崩壊し修復は困難であったので、安高の霊を祀ったところ、以後水害は絶え、灌漑区域は4千町歩に及んだ。ということで、人柱の真偽はさておき、その受益面積の大きさから大掛かりな利水工事が行われてきたことが分かります。

（専務理事 吉田茂）

# 循環いわて

2019.11

No.1

令和元年11月発行

- 編集 一般社団法人 岩手県産業資源循環協会
- 発行 一般社団法人 岩手県産業資源循環協会  
〒020-0023 岩手県盛岡市内丸16-15 内丸ビル5F  
TEL 019-625-2201 FAX 019-624-1920  
URL <https://www.iwatesanpai.or.jp>  
E-mail: [info@iwatesanpai.or.jp](mailto:info@iwatesanpai.or.jp)
- 発行 濱田 博

## 〈広告検引〉

コベルコ建機日本(株)	表紙 2
大安環境(有)	7
タグテックス(有)	8
(有)山田清掃社	9
蒲野建設(株)	11
三陸興産(株)	25
(株)丸重	27
日報出版(株)	37
(株)理水興業	38
(株)北岩手衛生センター	38
陸中建設(株)	39
久慈港運(株)	39
ニッコー・ファインメック(株)	40
(株)スパット北上	40
リックス(株)	41
(有)錦開発	41
(株)フクタ	41
佐々総業(株)	41
(有)リサイクル伊藤	42
(有)リサイクル江刺	42
いわて県北クリーン(株)	42
第一商事(株)	42



# 令和元年度 優良産廃格付け業者

岩手県・盛岡市許可業者約2,000社のうち、格付け認定された事業者は合計103社となりました。

## 産業廃棄物の処理委託は格付け認定業者に!

この制度は、岩手県が優良な産業廃棄物処理業者を育成するために設立された制度です。

格付け認定の区分 取運…収集運搬 / 取運(積)…収集運搬・積替保管 / 中間…中間処理 / 最終…最終処分 / 保証金…保証金預託業者  
格付けランクの区分 ★★…80点以上(保証金を預託していること、県業者による産廃処理業者優良性評価制度に対応する項目を満たしていること) ★…60点以上 ★…40点以上

育成センターのマスコット「ニンティちゃん」

### ★★★ 29社

- (株) 岩手環境保全 (大船渡市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/最終★★★/保証金
- (有) 栄和興業 (一関市) ●区分:取運★★★/保証金
- (株) 岩手環境事業センター (北上市) ●区分:取運★★★/中間★★★/最終★★★/保証金
- (株) マッハ総合計画 (二戸市) ●区分:取運(積)★★★/保証金
- (一財) 水沢環境公社 (奥州市) ●区分:取運(積)★★★/保証金
- リアス環境管理(株) (盛岡市) ●区分:取運★★★/保証金
- 三菱マテリアル(株) 岩手工場 (一関市) ●区分:取運★★★/保証金
- (株) 北日本環境保全 (北上市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/保証金

- 文化企業(株) (盛岡市) ●区分:取運★★★/保証金
- 前田道路(株)一関合材工場 (一関市) ●区分:取運★★★/保証金
- 成和建設(株) (花巻市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/保証金
- (株) 伊藤組 (花巻市) ●区分:取運★★★/中間★★★/最終★★★/保証金
- (有) 八紘カイハツ (二戸市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/保証金
- (株) ミナミ (軽米町) ●区分:取運★★★/中間★★★/最終★★★/保証金
- (株) 環境整備 (盛岡市) ●区分:取運★★★/中間★★★/最終★★★/保証金

- 奥州循環システム(株) (奥州市) ●区分:取運★★★/中間★★★/保証金
- (有) 古川重機 (盛岡市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/最終★★★/保証金
- アサヒブリテック(株) (宮城県) ●区分:取運★★★/保証金
- (有) 東北オイルサービス (雫石町) ●区分:取運★★★/中間★★★/保証金
- クリーンセンター花泉(有) (一関市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/保証金
- (一財) クリーンいわて事業団 (奥州市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/保証金
- ニッコロ・ファインメック(株) (一関市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/保証金

- 新工住建(株) (盛岡市) ●区分:取運★★★/中間★★★/保証金
- (株) スパット北上 (北上市) ●区分:取運★★★/中間★★★/最終★★★/保証金
- 太平洋セメント(株) 大船渡工場 (大船渡市) ●区分:取運★★★/中間★★★/保証金
- (株) 理水興業 (花巻市) ●区分:取運★★★/中間★★★/保証金
- (株) マルサ (北上市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/最終★★★/保証金
- (有) 藤工 (盛岡市) ●区分:取運(積)★★★/中間★★★/保証金
- リックス(株) (北上市) ●区分:取運★★★/保証金

### ★★★ 59社

- (有) 芦名商会 (矢巾町) ●区分:取運(積)★★/中間★★
- 間発運輸(株) (大船渡市) ●区分:取運★★/保証金
- (株) 広岡組 (奥州市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- 福興産業(株) 岩手支店 (盛岡市) ●区分:取運(積)★★/保証金
- (有) グリーン総業 (一関市) ●区分:取運★★/保証金
- (株) 平野組 (一関市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- (株) 一般公害集配センター (一関市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- (有) 長谷川重機 (北上市) ●区分:最終★★/保証金
- (有) 藤忠商事 (盛岡市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- EC南部コーポレーション(株) (奥州市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/最終★★/保証金
- 松村建設(株) (大船渡市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- 伊藤運輸(有) (花巻市) ●区分:取運★★/保証金
- 北日本油設(株) (奥州市) ●区分:取運(積)★★/保証金
- 中村建設(株) (大船渡市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- (有) 山田清掃社 (山田町) ●区分:取運★★/保証金

- いわて県北クリーン(株) (九戸村) ●区分:中間★★/保証金
- (株) 昭和清掃興業 (奥州市) ●区分:取運★★
- 岩手県南運輸(株) (大船渡市) ●区分:取運★★/保証金
- (有) バイオ・グリーン (一関市) ●区分:取運★★/最終★★/保証金
- (株) 齊藤興業 (盛岡市) ●区分:取運★★/中間★★
- 日本通運(株) 盛岡支店 (盛岡市) ●区分:取運(積)★★/保証金
- 大安環境(有) (大船渡市) ●区分:取運★★/保証金
- (株) 東北油化 (盛岡市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- (有) ニーズ開発 (盛岡市) ●区分:取運★★/保証金
- (有) 松原工業 (雫石町) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- 南部運輸(株) (奥州市) ●区分:取運★★
- DOWA通運(株) (奥州市) ●区分:取運(積)★★/保証金
- (株) フクタ (二戸市) ●区分:中間★★/保証金
- (株) 丸重 (北上市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- 花巻市清掃(株) (花巻市) ●区分:取運(積)★★/保証金

- 遠野瀝青(株) (遠野市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- (有) 那須工業運輸 (一関市) ●区分:取運★★/保証金
- (有) リサイクル伊藤 (奥州市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- (株) 藤孝産業 (花巻市) ●区分:取運★★
- 大東運輸(株) (一関市) ●区分:取運★★/保証金
- (有) 共同産業 (金ケ崎町) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- 蒲野建設(株) (久慈市) ●区分:取運★★/中間★★/最終★★/保証金
- (株) アイヴィック (盛岡市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- 鈴木工業(株) (宮城県) ●区分:取運★★
- 高橋重機(株) (八幡平市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- (株) 東北ビルド (盛岡市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- 協友建設(株) (奥州市) ●区分:取運★★
- (株) アトラス (大船渡市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- (有) 新菱和運送 (釜石市) ●区分:取運★★/保証金
- (有) 志和商店 (奥州市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金

- 岩手コンポスト(株) (花巻市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- 久慈港運(株) (久慈市) ●区分:取運★★/保証金
- 樋下建設(株) (盛岡市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- (有) 花泉環境サービス (一関市) ●区分:取運(積)★★
- (有) リサイクル江刺 (奥州市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- (株) サンクリーン (花巻市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- (有) 福田運送 (二戸市) ●区分:取運★★/保証金
- 永薬品商事(株) (奥州市) ●区分:取運★★
- (株) 有田屋 (北上市) ●区分:取運(積)★★/中間★★/保証金
- (株) 環境保全サービス (奥州市) ●区分:中間★★/保証金
- (株) 東北ターボ工業 (盛岡市) ●区分:取運★★/中間★★/最終★★
- (有) タカシヨウ (紫波町) ●区分:取運★★/保証金
- (株) 佐々木組 (一関市) ●区分:取運★★/中間★★/保証金
- (株) オイラー (奥州市) ●区分:取運(積)★★/保証金

### ★ 15社

- (株) つしま (久慈市) ●区分:取運★
- 釜石清掃企業(株) (釜石市) ●区分:取運★/中間★
- (株) 功和産業 (青森県) ●区分:取運★
- (株) サン寿広 (盛岡市) ●区分:取運★/保証金

- 新生ビル管理(株) (一関市) ●区分:取運★/保証金
- (株) 若葉 (一関市) ●区分:取運★/中間★
- (有) 陸中商会 (久慈市) ●区分:取運(積)★/中間★/最終★/保証金
- タダテックス(有) (八幡平市) ●区分:中間★/保証金

- 佐々総業(株) (山田町) ●区分:取運★
- (株) 北岩手衛生センター (八幡平市) ●区分:取運★/保証金
- (株) 岩瀬張建設 (久慈市) ●区分:取運★/中間★/保証金
- (有) セレクトクリーン (一関市) ●区分:取運★/保証金

- 白金運輸(株) (奥州市) ●区分:取運★/保証金
- (株) 盛岡清掃センター (盛岡市) ●区分:取運★/保証金
- (株) 大船渡資源 (大船渡市) ●区分:取運(積)★/中間★/保証金

掲載の有効期間:令和2年6月末日まで

「岩手県産業廃棄物協会」から法人名がわかりました

## 岩手県産業廃棄物処理業者育成センター 一般社団法人 岩手県産業資源循環協会

盛岡市内丸16-15(内丸ビル5F) TEL.019-625-2203 FAX.019-624-1920 <https://www.iwuc.jp> 処理業者育成センター [検索](#)

格付け、保証金制度は岩手県知事が(一社)岩手県産業資源循環協会を「岩手県産業廃棄物処理業者育成センター」として指定し運営されております。

# 不法投棄は通報を!

- 不法投棄を見かけた方は、不法投棄者の特徴や車両のナンバー、場所、種類などを通報してください。
- 不法投棄された廃棄物は現状のまま通報してください。



盛岡市内に  
関することの  
通報・連絡は  
こちらへ

連絡  
先

岩手県 環境生活部 資源循環推進課 〒020-8570 盛岡市内丸10-1  
TEL 019-629-5366,5388 FAX 019-629-5369

盛岡市 環境部 廃棄物対策課 〒020-8531 盛岡市若園町2-18  
TEL 019-651-4111(代表) FAX 019-626-4153

または、最寄りの 各広域振興局、各保健福祉環境センターへ お問い合わせ下さい。

## 盛岡広域振興局(環境衛生課)

〒020-0023 盛岡市内丸11-1  
☎019-629-6588

## 県南広域振興局(環境衛生課)

〒023-0053 奥州市水沢大手町5-5  
☎0197-48-2422

## 花巻保健福祉環境センター(環境衛生課)

〒025-0075 花巻市花城町1-41  
☎0198-41-5405

## 一関保健福祉環境センター(環境衛生課)

〒021-8503 一関市竹山町7-5  
☎0191-26-1412

## 沿岸広域振興局(環境衛生課)

〒026-0043 釜石市新町6-50  
☎0193-27-5523

## 宮古保健福祉環境センター(環境衛生課)

〒027-0072 宮古市五月町1-20  
☎0193-64-2218

## 大船渡保健福祉環境センター(環境衛生課)

〒022-8502 大船渡市猪川町字前田6-1  
☎0192-22-9814

## 県北広域振興局(環境衛生課)

〒028-8042 久慈市八日町1-1  
☎0194-53-4987

## 二戸保健福祉環境センター(環境衛生課)

〒028-6103 二戸市石切所字荷渡6-3  
☎0195-23-9202

※産業廃棄物の相談についても、上記へお問い合わせください。

## マニフェスト等の相談

(一社)岩手県産業資源循環協会 H31.4.1(一社)岩手県産業廃棄物協会から名称を変更しました  
〒020-0023 盛岡市内丸16-15 内丸ビル5F  
TEL 019-625-2201,2203 FAX 019-624-1920

## 廃棄物処理センター

(一財)クリーンいわて事業団 いわてクリーンセンター  
〒023-1101 奥州市江刺岩谷堂字大沢田113  
TEL 0197-35-6700 FAX 0197-35-7776  
-----  
いわて県北クリーン(株) いわて第2クリーンセンター  
〒028-6505 九戸郡九戸村大字江刺家第20地割48-34  
TEL 0195-42-4085 FAX 0195-42-4550